新京日日新聞
夕刊　十二月四日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢　廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 木越內之介

第二皇子殿下 義宮正仁親王と御命名

〔東京國通至急報〕萬民歡喜のうちに御肥立もいと勝れさせめでたく御七夜の佳辰を迎へさせられた新皇子殿下には今四日午前十一時宮中に於て御命名の御儀を行はせられ、御父君天皇陛下より「義宮正仁親王」と御命名あらせられた

（東京國通至急報）＝宮內省告示第卅號＝十一月廿八日午前七時五十七分御誕生あらせられたる親王御名を正仁と命ぜられ義宮と稱せらる〔號外再錄〕

昭和十年十二月四日　宮內大臣　湯淺倉平

御宸筆の御名記を御枕邊に奉安

【東京國通至急報】新皇子殿下に幸多かれと御慈愛深くも御父陛下が親しく御尊名御稱號を賜はる晴れの御命名の御儀は午前十一時宮中に於ていと嚴かに行はせられた、これより先午前十時半榮ある勅使鈴木侍從長は小禮服に儀容を正して奥宮殿祗候間に參入すれば同五十分湯淺宮相は御旨を拜受し大高檀紙二つ折りに御父陛下が畏くも御自ら墨痕も鮮かに御認めあらせられた御宸筆の親王殿下の御名記御稱號を謹んで蒔繪の筥に入れ更に御筥に納め奉り菊花御紋章を白抜きにした御帛に包みこれを勅使に授けた、勅使は恭々しく捧持、直ちに皇后の本宮に參進、廣幡大夫に傳へ大夫は之れを拜受して更に袿袴姿の竹屋女官長に傳へたので女官長は皇子室に參進の上午前十一時榮えある御名記を三寶に載せ奉つて親王殿下の御枕邊に上りこゝに御命名の御儀はいと芽出度く終へさせられ侍從長はこの旨直ちに　天皇陛下に言上した

御七夜の佳き日めでたき御命名
國を擧げてのけふの慶祝

【東京國通至急報】さし昇る日の本の榮えを彌增し御身位も高く御生誕遊ばされた御二皇子、親王殿下には御肥立ちもいと御健やかに四日輝く御七夜の佳辰を御迎へ遊ばされた、光洽き四海の民草が千代かけて壽ぎまつる此の日、瑞氣漲る宮中に於かせられては古式床しき御浴湯の御儀に親王殿下の幸多き御行末を祝はせられた後、嚴かに御命名の御儀を執り行はせられ　天皇陛下親しく御名を「正仁」御稱號を「義宮」と御命名、同時に宮中三殿に御誕生、御命名奉告の儀を行はせられ、直ちに榮えある御名並に御誕生の御慶事は皇統譜に謹記され御尊名は宮內省から發表されて歡びの波は普く津々浦々に押し寄せて行つた

三殿に奉告の御儀

【東京國通至急報】御命名の御儀と時を同じうして午前十一時宮中賢所、皇靈殿神殿に於ては御誕生御命名奉告の御儀を行はせられた、これより先式部官が宮殿から拜受した御名記御稱號の御寫しを立花掌典次長が奉じて賢所に參入午前十一時三條掌典長は恭々しく親王殿下の御尊名御命名の由を御祝詞の中に奏し奉り嚴かに御祭典を行はせられた

讀書鳴弦の古式床しく
めでたき御浴湯の御儀

【東京國通至急報】新皇子殿下の輝やく御前途を祝福し奉る御浴湯の御儀は晴れの御命名式に先だつて午前九時讀書鳴弦の古式も床しく行はせられた、この日雅び高き御浴殿の一方には白木の御浴槽に溫湯がなみなみと湛へられほのかな湯の香りは檜の芳香と和して靜かに御浴殿に漲り御簾を隔てた次の間にはけふ晴れの大役に奉仕する光榮の讀書東大名譽教授三上參次博士、同控宮內省圖書寮編修課長芝葛盛兩氏は夫々書卷を捧げ鳴弦の男爵內山小三郎大將、伯爵淸水谷實英、同控男爵小早川四郎、同子爵松浦靖の四氏は衣冠單に威儀を正し、背には、右手には紅白の籐七五三に卷いた大弓を持つて控へ侍る、袿袴姿の女官は、親王殿下を御抱き參らせ竹屋女官長以下奉仕してめでたき御產湯を召させ給へばこの時、三上博士はおもむろに古書を開き、めでたき一節を聲高らかに拜誦、內山、淸水谷の兩氏は「オウ」と和して引き絞つた弓弦をヒョウと放ち、力強き矢聲は森嚴たる御浴殿の空氣を震はした、かくて餘韻のまだ消えやらぬうちに二度三度しゞまを破る弓弦は鳴つてげに惡鬼退散を目のあたり見るが如く、文武の御運めでたき意義深き御儀は午前九時四十分頃終へさせられた

御胞衣納めの御儀

【東京國通至急報】親王殿下御胞衣納めの御儀は四日午前七時より行はせられ此の御儀を承つた皇后宮事務官は御胞衣を納めまゐらせた素燒の壺を捧持して宮城乾門、赤坂離宮南隅寒香亭のほとりに御先營の御埋納所に埋め奉り土の香新な淸土を盛り更に稚松を植ゑまゐらせて午前七時半御儀を終らせられたが、此の一角には　御父陛下を始め奉り皇太子殿下、御姉宮內親王殿下、御叔父宮秩父宮、高松宮三笠宮各殿下の御胞衣も納められてゐると承はる

皇統譜に謹記

【東京國通至急報】輝かしくも尊き親王殿下の御名義宮正仁親王と御命名あらせられたが、御命名の御儀を終へさせられると同時に湯淺宮相、渡部圖書頭はフロックコートに威儀を正して恭しく御尊名、御父母、昭和十年十一月廿八日午前七時五十七分宮城に於て御誕生、同四日御命名の旨を燦然たる皇統譜に謹記し奉つた

山崎理事離京

滯京中の滿鐵理事山崎元幹氏は四日午前九時發、奉天へ赴き、四日あじあで奉天發、大連へ歸任の豫定である

如何なる艱難を排しても自治を斷行する
宋氏の意氣益々昂る

【北平三日發國通】宋哲元氏は本日午後五時から一時間半に亘り自邸に於て高橋大使館附武官及び中井天津軍參謀と會見したが右會見に於て宋氏は何應欽氏の來平と否とに拘らず假令事態が如何に變るとも北支全民衆の要望たる北支の自治はあらゆる艱難を排して飽くまで斷行する旨なることを明確に言明した

三日午後八時新京發東上した四日大連着六日の船で東京に向ふ豫定である

谷參事官
五日東京發

谷參事官は五日東京發歸任の旨大使館に入電があつた、氏の轉任說が傳へられてゐるが目下のところオランダ公使說が有力である

着平せる何應欽北支要人と會談
居仁堂附近着劍の兵士で固む

【北平三日發國通至急報】何應欽は三日午後十時より居仁堂に於て北支事態解決の重要會議に入つた、參集する者陳儀、宋哲元、蕭振瀛、秦德純張自忠、張家驥、沈覺生等北支重要人物十餘名、北支政局の動向を決するこの大會議は深更に及ぶ模樣で居仁堂の附近一帶は着劍の兵士に固められ物々しい嚴戒振りを呈してゐる

川島陸相談

【東京國通】三日の定例閣議後川島陸相は語る
閣議では廣田外相及び自分から北支情勢の說明をなしたが同問題はこゝ數日中にはつきりした見透しがつくと信ずる、根本問題は日滿支の結束と提携にあるが南京政府も其後漸次其認識を深めて居るらしく之は東洋平和の爲め慶賀に堪えない次第である

宋哲元氏と會見後高橋武官語る

【北平三日發國通至急報】高橋武官は三日午後四時より北支の中心人物宋哲元氏と武衣庫の私邸に於て時局問題を中心に約一時間半に亘り會見後左の如き談話を發表した
北支の自治運動は日一日と進展しつゝあり此の中心勢力たる宋哲元氏は內外の注視するところであり、しかもその態度如何は北支一億住民の安危に拘はるのみならず日滿兩國に影響するところ大なるものあるに鑑み何應欽氏の來平に先立ちその意向を聽取するは徒事ならずと信じ特に宋哲元氏と會見した次第である、會見內容の詳細は述べることは出來ないが宋哲元氏の時局に對する決心は「微動だもしてゐない」と言明し殊に親日反共はあくまで實行するとの決意を示し「又何應欽來平せば北支の實情を詳細に說明し善處する」と語つた、何應欽氏は一般の期待に反して遂に來平したが余等は此結果北支の事態を擴大することなきや、將又宋哲元氏を極度に苦境に陷れることなきやを懸念するものである、宋、何兩氏の會見後に於ける兩氏の態度は北支一億民衆は勿論內外の注意するところである、殊にその結果が忽ち波及する日滿兩國にとつては尙更と思はれる

武部司政部長東上

關東局豫算關係に就て中央と打合せの爲武部司政部長は昨

昭和十年の回顧（四）
官消反對の鋒火と防護團の結成
案外平凡だつた地方委員選擧

最後に附屬地行政を中心に本年一月いらい起つた主なる事件を二つ三つ……新年劈頭突如として捲起つたのは例の官吏消費組合反對運動だつた、一月六日新京で全滿商議の聯合會が開かれ初の大評定がなされたが、その日の本紙夕刊には「新春劈頭の抗議！氣勢いよ〱揚る消費組合撤廢の叫び」と題し緊張悲壯を極めた同會議では撤廢派遂に勝利を制し、絕對反對方針を以て一路邁進す旨の記事が大々的に前途の重大性を報せてゐる、ついで在京三商工團體主催の商工者大會が十三日開かれ、その後大會まで續いた大會で、新京といはず各地の商工界はまるで蜂の巢をつゝいたやうな騷ぎだつたがその月二十六日髙山警察署長が肝煎りで市民大會が中止され表面的運動は一時おさまつたものゝ事實は內面的により深刻化しこの間凡そ五ケ月漸く五月十九日午前十一時三十分川村總領事始め各機關代表の斡旋奏効し

妥協 成立を見るまでつゞいたのである、前地方事務所長荒木章氏が本社學務課長に榮轉しその後任に武田胤雄氏が決定したのは一月七日だつたが、翌八日には南司令官兼統監の觀兵式が中央通で擧行され、十日は滿鐵評議員の改選、下旬には二年越の西部附屬地の第二回貸下が決定し、二日から申込を受付けることゝなつた、三月には皇帝陛下の御訪日、北鐵讓渡交涉調印など重要行事はあつたが、附屬地としては四月十五日には中央ホテル主松原氏の寄附による新京神社石の鳥居の奉納式、翌十五日には

楠公 六百年祭、前神官井上香木氏が辭任し、その後任に植村現神職が推されることになつたのは同月十七日だから、新京神社の內容外觀刷新この頃から着手されるに至つたものである、こゝで新京神社について吾等の記憶に眞新らしいのは石の鳥居につぐ玉垣、手洗鉢の造營、それに最近竣工した儀式殿に至るまで本年四月いらい改裝相つぎ境內の面目が一新されたことは方に特筆すべきものであらう、ついで居留民會役員選擧は五月二日に行はれ五月十二日は新京聯合防護團の結團式、本年中で何が最も市民の關心を買つたかといへばこの

防護 團結成とそれにつゞく防空演習で初の訓練演習を二十六日西公園で行ひ三千名の團員參加してまづ氣勢をあげた、防空演習は十日の見學演習を序曲として十一日から三日間、附屬地といはず特別市內といはず、全國都は文字通り防空色に彩られ、軍民一致、日滿精神一體を以て終始したのは團員諸君にはもちろん一般市民に取つてもまた永久に忘れ難いものである、最後に十月二日行はれた地方委員選擧である、吾等の選良を送るこの選擧は八月十五日名簿完成期日を皮切りに

漸次 濃厚化された、有權者總數五千六百二十二名、前回に較べて約二千名の增加でこゝにも躍進新京の姿を如實に示したがかくて日本人十八名、朝鮮人一名、滿洲人五名の各候補が二十名の定員を競ひ各候補しのぎを削り宣傳戰に肉彈戰に非常な活氣を呈した、かくて戰饌もおさまれば呼物の正副議長選擧だつたがこれは案外平々凡々で大原、得丸の兩氏が興望を擔つて留任、何らの波瀾もなく終つたのはめでたしく

人事往來

▲江原熊一氏（ハルビン副稅關長）三日午前來京國都ホテル
▲由利元吉氏（滿洲石油會社）同
▲中里義美氏（辯護士）同
▲片倉藤太郞氏（滿洲國官吏）同
▲筒井助右衛門氏（北洋木材石炭株式會社專務取締役）同午後來京同
▲大津俊氏（安東地方法院）同
▲土屋茂男氏（會社員）同
▲丸茂藤平氏（大連市長）四日午前來京同
▲瓜谷長造氏（大連特產商）同
▲石黒軍醫監（關東軍々醫部長）三日午前大連へ
▲金榮桂氏（首都警察總監）同ハルビンへ
▲外山中將（參謀本部附）三日午後來京
▲孫徵氏（電業公司理事長）同大連へ
▲山崎元幹氏（滿鐵理事）四日午前大連へ
▲服部豐彥氏（海軍大佐）三日午後來京ヤマトホテル
▲山口民治氏（ハルビン官吏）同
▲田中盛枝氏（經濟調查會）同
▲軍司義男氏（北滿經濟調查所長）同
▲蓮花豐吉氏（陸軍中佐）同
▲村田勝氏（滿日社長）三日夜來京ヤマトホテル
▲竹淵積次郞氏（大林組）三日午後來京名古屋ホテル
▲岡城堅造氏（滿鐵社員）同
▲神庭虎佐氏（鐵路總局）同
▲寶性確成氏（元大連新聞社長）同
▲岡克巳氏（三菱社員）同
▲藤田要正氏（高知縣商業）同
▲岡野滿氏（門司、岡野バルブ會社長）同
▲野口多內氏（奉天居留民會長）同
▲中野英光氏（陸軍中佐）同

最後の切札八枚（合作）
＝女？・女？・女？＝　14……誤解（十四）　飯田蝶子作

昌造は、忌まく〱しさうに、木戸のはうを睨んで離れながら、
『ふん。これで二人目が碎けちやつた！』
と、呟きながら、彼は、歸途。行きつけのバアーへ寄つて、一杯引つかけてから、下宿へ歸つて來た。
すると、其の夜の八時頃になつて、
『ご免なさい。此方に、飛田さんと云ふ人が居りますか？』
と、玄關で、大きな聲で云つてゐる者があつた。誰か、下宿の人が出て何か話してゐるので、
『誰だらう？』
と、思つてゐる所へ、間もなく上つて來たのは、顏だけにどこか見覺えのある、三十年配の男であつた。

『貴女ですか？　飛田はんと云ふのは……』
其の言葉に、上方訛があつた。何となく陰險な顏つきをしてゐて其の眼に敵意が浮んでゐるやうだつた。
『僕が、飛田ですが、君は？』
昌造は、何處で見た男か思ひ出さうとしながら、斯う云つた。
『私は、松鶴堂の者やが……』
と、云はれて、あ、さうか？と漸くこの男を思ひ出すことが出來た。と、同時に、これは唯ごとでないと云ふ豫感が、ピリツと頭へ來た。
『どんなご用です？』
『まあ、ご免なはれ！』
男は、部屋へ入つて來ると、昌造の前へ坐つて、
『私は、喜美の兄だすが、お前さんかネ喜美子におかしな手紙を寄越しなされたのは……』
『おかしな手紙？　僕は、別におかしな手紙なんか出した覺えはないが……』
昌造は、おかしな手紙と云はれたので、グツと癪に障つて、斯う云つてしまつた。
自分としては別に、おかしな手紙として書いた譯ではないのだ。あれでも、一應、筋ずに添へて書いた手紙である。が、おかしな手紙と云はれては面白くない。先方が、そんな調子に出るのなら、此方でも、一番皿こねてやらうと思つたのである。
『覺えがない！　と云ふても、此處の下宿の名が書いてあつて、飛田昌造としてあるやないか……それとも、あんた、飛田昌造と云ふ人や無いんか』
『飛田昌造は僕だが……』
『それなら、喜美に寄越した手紙に、覺えないとは云はさん！　どうや、あんな手紙を寄越したのあんたやらうが』
『それア、手紙は出しましたよ』
『そんなら、何故、今聞いた時出さんと云ふたか。不都合な！』
むツと來たらしく、聲の調子が變つてゐた。眼つきが、いよ〱陰險になつて、昌造の顏を刺すやうに睨んでゐた。
『さう大きな聲を出さなくても解るよ、君！　第一、君、口の利きやうを注意したまへ。おかしな手紙なんて、失敬なことを云ふから僕は、覺えがないといつたんだ』
すると、喜美子の兄と云ふ男はせゝら笑ふやうにして
『それぢや、あれを、おかしな手紙ぢやないと云ふのかネ。いやさお前の書いたのはこれだらう』
云ひながら、ふところから小型の角封筒を取り出すと、中味をひろげて見せるやうにした。
『……僕は、最早、一人で思つてゐることに堪えられなくなりました。僕は、貴女をこゝろから愛してゐるのです……何だす？　これは、全で不良やがな。これでも、おかしな手紙やないと云ふか』

御命名を壽ぐ國都

新京神社では嚴かな報告祭の儀

國都は日の丸で埋めらる

竹の園生御榮ゆく大内山では第二皇子殿下御降誕遊ばされて第七日目、四日午前十一時御命名の

御儀 を行はせられ御名を正仁と命ぜられ義宮と稱せられた、このお芽出たい日新京では各戸毎に慶祝の國旗が掲げられて朔風に靡り、各學校ではそれぞれ朝會で遙拜式が行はれた一方新京神社では午前十一時から總領事館、地方事務所並びに特別市主催で莊嚴な奉告祭が行はれ、主催者側の川村總領事、武田所長、植田總務處長、中野領事を始め地方官衙、軍隊、各地方委員、各區長、民會、在鄕軍人、各學校長、並びに滿鐵社員、防護團、電業公司各學校代表生徒兒童その他一般市民七百有餘名はそれぞれ國旗のもとに整列、參詣者は拜殿から參道へ溢れ出る盛會ぶりで定刻十一時から祭儀に移り、植村神官始め四名の神官が

神殿 に進み、御祓式、開扉、獻饌、祝詞奏上

主催者側代表武田所長、地方官衙代表廣石署長、軍隊代表久住憲兵少佐、地方委員代表德丸副議長、區長代表小澤區長、鄕軍代表岩坂副分會長、學校代表矢澤校長の順で玉串奉奠終つて撤饌、閉扉午後零時十分滞りなく盛儀を終つた

新京神社の御命名報告祭

馬車組合出張所 今朝出火

四日午前五時五十分頃新京驛前乘用馬車營業組合出張所より發火、急報により新京滿鐵消防隊出動六時半頃鎭火した原因はオンドルの不完全かららしい、損害約百圓程度と言はれてゐる

歲末同情週間委員會

歲末同情週間委員會は六日午後二時から記念公會堂で開催當日は

各福祉委員、各町內會長、地委正副議長、警察署長、居留民會長、特別市商務會長、朝鮮人居留民會長、婦人團體聯盟代表、各學校長、滿鐵醫院長、赤十字支部長から出席し、來る十三日から十九日まで開く歲末同情週間について打合せするはず

小太夫來に備へ公會堂を大改造

新に花道を設ける

東都梨園の麒麟兒、市川小太夫、河原崎權十郎、嵐璃德、中山延見子ほか百余名といふ本夏來演した羽左以來の大歌舞伎劇壇が來る十二月十四日より三日間記念公會堂に東都そのまゝの絢爛たる豪華舞臺を花々しく展開することゝなつたので、公會堂ならびに舊劇團關係者は目下これが準備に忙殺されてゐるが現在の公會堂の舞臺ではこの花形揃ひの大芝居を演ずるに手ぜまを感ずるので關係者協議の結果舞台に大改修を加へ特に花道をも設け大舞臺とし如何なる大劇團が來演しても差支へない設備をすることに決定した

野村社會主事 劍道三段に

滿鐵運動會劍道部では秋季昇格試驗の結果を一日附發表したが新京關係者左の通り

初段 白水淳甫
二段 松浦長七
三段 野村茂理、吉田廣盛

野村茂理氏は現新京地方事務所社會主事、吉田廣盛氏は合資會社廣春洋行主である

列車魔の紫團長 新京で講演

稀代の列車魔として又大正のギャングとして全國を戰慄せしめた紫團長こと大本軍助も今は全く善人に立ちかへり天理教信者として專ら社會教化に志してゐるが、近く新京で講演會を開き罪の殘懺をなすべく四日地方事務所社會係を訪れた、背廣服を着た大本氏は過去の大惡人とは思へない朗かさで今日に至る四方の話を物語つてゐた

郵便局で卅六圓すらる

四日午前十時半頃紳士風の內地人が慌しく新京署に馳け込んで「只今郵便局窓口で三十六圓を掏摸られました」と青くなつて訴へ出た、同人は東京市生れ山田仁平氏(假名)で商用にて來京中四日朝中央郵便局で四百圓の爲替拂出しを受け現金をポケツトに入れたまゝ公衆溜りの机で書類を認めるうち何者かに右金額を掏摸れたものらしいなほ歲末の混雜にまぎれて郵便局銀行窓口に於ける此の種犯罪は益々多くなるものと見られるので當局では各自の注意を促してゐる

ソ聯兵越境

朝鮮人三名を拉致

十二月二日午前十一時五十分東寧東北方約一キロ牛欄心子北端國境線(烏蛇口河岸)附近に於てソ聯ゲーペーウー三名乘馬にて不法越境し草刈中の朝鮮人男二名女一名を舊稅關に拉致せるを東寧西側高地我展望所に於て目擊したが目下調査中

東北義勇軍からソ聯へ軍官派遣

支那の通蘇的態度は益々露骨を加へつゝあるが本日午前十一時半の關東軍發表によれば東北義勇軍よりソ聯に軍官が派遣された

一、東北義勇軍々長趙尚志、李任毅、胡品三等はソ聯華工協會々長王丕選、崔鳳林孫繼伍等の斡旋に依りソ聯側と商議の結果各外部より學識優良の青年軍官各十名宛を選拔しソ聯に派し軍事訓練を受けしむることゝせり

一、國民政府軍事委員分會北平分會は今次の事件にて撤廢せられたる筈なるも尙活動を續け黨部及び藍衣社を指揮し且つ所屬政治訓練所員逐次北平に歸り講演政治學の下に依然として存在しあり、而して分會及び各行營に對しロシア語の必修を命じ露文專習班を設け之が普及を計れり

飛田警部夫人出產

新京署飛田司法主任夫人は二日玉の如き男兒を安産母子とも健全の由

貧しい子弟のため學資をみつぐ

長春教育奬勵會を復活し近く陣容を建直し

財團法人長春教育奬勵會は大正六年八月故土橋氏の遺志による寄附金千五百圓を以て初代理事として楢岡茂、柏原孝久の兩氏就任、その後昭和五年會長に土肥現滿鐵人事課長副會長に柏原氏を推し、學資豐かでない子弟のために學資金を貢ぎまた優良店員の表彰などに當つて來たが、事變とともにその活動も全く中止し現在基金約五千圓をもちながら今は有名無實の形にあるのを遺憾として地方事務所社會係を中心に最近復活の議が起つてゐるがいづれ近く評議員會を招集し陣容建直したうへ所期の目的に邁進する事になつた、同會の事業としては各小學校の成績優秀者にして上級學校に入學を希望するも學資のない者に對し、學資の一部又は全部を貸與又は給與すると共に會社商店の從業員にして優秀な者を表彰しやうといふにあつて、その資金は一般の浄財によることになつてゐる

歡迎晩餐會開催

南全權獨經濟使節一行招待

南駐滿全權大使は三日午後六時官邸にドイツ經濟使節一キープ公使一行並に在哈ドイツ總領事バルザー氏を主賓とし日滿官民著名士約三十名を招待して歡迎晩餐會を催し同七時半和氣藹々裡に終了したが、席上南全權大使は左の如き歡迎挨拶を述べた

本夕はキープ公使閣下始め遠來のドイツ經濟使節團一行を滿洲國の國都新京に歡迎するの目的を以て此の小宴を設けたるところ嚴寒の候且は御多用の際なるにも拘らず閣下始め全員の御出席を得たるは本使の欣快とするところである尙又曾知の在哈爾濱バルザー總領事の出席されたのは特に滿足に堪へぬところである一行の極東訪問の使節に就ては過般安東に於て發表された聲明書により充分承知したのであるが其使命が日獨間、滿獨間の貿易促進上如何に重大なるものなりやは今更私の贅言を要しないのである、本使は一行遠來の勞を多とすると共に獨逸政府がかくも有力なる使節を派遣されたのを喜ぶ次第である、一行は既に數旬に亘り日本に於て朝野各方面との間に極めて有益なる折衝を遂げられ今や正に滿洲國當局との交渉に入らんとせられ居る由であるが、本夕は幸にして滿洲國當事者も多數御臨席になり居るを以て此の機會に於て特に一言第三者の希望を申し上ぐることと致し度

本使の滿獨双方に希望するのは双方が所謂外交的懸引を離れ極めて卒直に各自の希望と立場を明にされんことである、双方が虛心坦懷に意見を交換さるるならば必ずや相互の希望や立場に就き眞の理解と認識とが成立すべく而して是を基礎として相互に滿足なる協定に達することを得ると信ずる世界大戰終了以來獨逸國民がベルサイユ條約の苛酷なる規定の下に內政上外交上幾多の問題に遭遇し居るにも拘らず新國家再建の大業に邁進しつゝあるのであるが、我々も亦東洋に在りて今日幾多の問題に直面し居り而して之が克服に全力を注いで居る、從て我々は獨逸の困難なる事情に付ては深き同情を有するものなることを記憶されんことを切望する

交渉の內容に付ては何一つ申上げる點はない交渉中には技術上其他の點で或は何等かの問題に逢着されるかも知れぬが双方が虛心坦懷に意見を交換さるゝと共に是非協定に達したいと云ふ決意が双方にあるならば交渉の成功は期して待つべきものがある、而して滿獨間の貿易の促進は單に兩國民の物質的福祉に貢獻するのみならず兩國民の眞の理解と親善關係の增進にも資すると信ずる

本夕は特命全權大使としてキープ公使及一行を歡迎して居るのであるが本使は又日本陸軍の一將校としても嘗て光榮ある獨逸陸軍に加はり祖國の爲に銃をとられたる公使閣下及一行を戰友として歡迎することを特に欣幸とする次第である、折角滿洲國を訪問せられたるが天將に嚴寒の候なるが故に特に健康に留意せられ伸びゆく新興帝國の各般の方面を充分に觀察されんことを祈る

右に對しキープ公使は一行を代表して謝辭を述べ獨逸としては滿洲國との間の貿易關係を增進するを念とするものにして相手國の犧牲に於て不當の利益を收めんとするものに非ざること、各國の協調が世界的不況に惱む各國民救濟の唯一の手段なることを確信する旨を述べた

志遠達荒しも金甲龍の仕業

過去の罪科を陳述

新京署飛田司法主任、天野次席外署員、領警署員、附屬地憲兵分隊日比野伍長外一名等附屬地警務機關が十一月二十五日午前二時新京を距る六十支里の地點房子溝部落に

突進 し寢込みを急襲して逮捕した匪名金甲龍こと懷德縣王家燒鍋村生れ住所不定于魁玉(二九)につき爾來新京署にて嚴重取調べを續けてゐたが流石の兇惡匪も自己を淸算する時の迫れる事を悟り今までの犯行一切を自白するに至つた、彼の申立てによると于は滿洲事變直後部下七十を率ゆる匪首青山の第三副頭目となつて匪團に入つたのが綠林生活の始まりで爾來懷德伊通兩縣の各部落豪農を襲ひ殺人、强盜掠奪人質拉致等惨虐の限りをつくし其の件數二十三、强奪した金品は數千圓に達したが一時

匪團を解散し小北洋匪を組織しその副頭目となり新京近郊に潛入し通り魔の如く片つ端から豪農を襲ひ數千圓を強奪し遂に大膽にも附屬地內に

侵入 し昭和九年一月十四日高砂町八ノ六糧棧福盛永を襲ひ二千圓を強奪し、日滿警察の水も洩らさぬ捜査網を巧みにのがれて一時田舍に身を潜めてほとぼりのさめるを待ち其の間絶へず密偵を放つて狀況を探り同年八月十日市內日本橋通り煙草問屋志遠達を襲ひ一千圓を強奪、風の如く逃走爾來懷德縣伊通縣下を轉々として荒してゐたものである(寫眞は副頭目金甲龍)

防空講演と映畫の夕開催

十二日の防護デー

來る十二日の防護デーは防空展覽會を開催の豫定だつたが都合により延期した結果、同日午後六時から防空講演並に映畫會を記念公會堂で開催することになつた、映畫は新京防空演習映畫その他で講演には特別市公署總務處長植田貢太郎氏が當るはずで入場無料多數の入場を歡迎すると

四人組强盜軒並みに荒す

昨夜南關一帶に

四日午前一時ごろ南關和順胡同民豐二條胡同五號李方盛方へ四人組の拳銃强盜が押入り家人を脅迫し毛皮、衣類二十五點時價九百二十四圓、現金四十圓を强奪逃走に先きだち家族に『警察に屆けると命がないぞ』と凄文句をならべ逃走し賊は更に隣家總世資方を襲ひ家人を一室に監禁し現金六十五圓、支那長衣四枚時價六十五圓、カワウソ帽子一個時價十五圓を强奪、つゞいて隣家の永往方を襲ひ前記同樣家人を一室に監禁し現金十二圓支那長衣五枚時價四十二圓金耳輪三個時價二十圓を强奪逃走した、屆出に接し首都警察廳管下各署では直に非常線を張り犯人捜査に努めたが逮捕するに至らなかつた

匪首四海の余罪續々發覺

人質も數限りなし

朝刊既報—新京附屬地憲兵分隊員に逮捕された匪首四海こと趙鳳岐(二四)は取調べたところ昭和七年匪首天下好の部下として賊團に入り本年六月

同團 から離れ長春縣小合隆で部下五十を集め七月二十日九台縣二爾哈部落を襲ひ揚某を拉致し身代金三百圓を取りつゞいて同月二十三日張家灣部落豪農高某方を襲ひ高を人質とし身代金二千圓を取り更に同月三十日郭家店西方部落日來號の群某方を襲ひ群を人質とし身代金一千圓をせしめ八月二十二日二爾哈の農家を襲ひ三百圓を强奪十一月上旬扶餘縣双城堡金某方を襲ひ金品を强奪し逃走せんとした際同人の妻は賊四海を慕つて同伴してくれと歎願したので賊はやむなく同伴し新京郊外三不管に情婦としてかくまつてゐたものである、なほ賊は七月十五日德惠縣五間堡で日滿軍と

交戰 し部下數名は重傷を負つた、賊が入手した彈藥はいづれも三道溝自衛團からもとめてゐたものである

佛教青年會例會

日時 十二月五日
主題 「生活の基調」
指導者 光岡慈昭氏
場所及主催 西本願寺佛教青年會

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇浪花節日本人こゝにあり(東京)東家樂燕 ▲七・三〇長唄宮比御神樂(東京)吉住小三郎外

クローバーの千枝子、まだ例の赤いリボンを卷いてたが、公會堂でやつた西班牙ダンスが忘れかねといふ所か▲銀座の八重子を推奬してた人があつた、心中天網島で泥ノ國屋小春を演つた子だ▲ハリウッドの一番小さな子、此の間キャピタルを見學してた▲キャピタルの赤川君一寸保養に日本へ行つて來るさうだ

けふの銀相場

國幣對金票 一〇〇・〇〇
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 —
現大洋對鈔票 —

天氣と氣溫

明日の天氣 南西の風晴一時曇
日の出 午前六時五十七分
日の入 午後四時一分
月の出 午後〇時三十七分
月の入 午前〇時五十六分
けふの氣溫 最高零下三度 最低零下十五度四

演藝

中國映畫問題と滿洲國映畫文化運動（三）

王化純

四、滿洲國映畫文化運動の指導精神

滿洲國に於ける映畫文化運動の根本原理たる指導精神は如何なるものでなければならないかを考へて見たい。映畫が前述の如き現況に在り、且つ、それ自體の特性として、大衆的であり、現實的であり教育的であり、直觀性を有して居る以上、この特性を利用し國民大衆の智的教育、情操教育をなし、民智極めて低い滿洲國大衆の文化的向上を計ることは、滿洲國百年の大計たる重要問題である。

然らば映畫文化運動の指導精神は何處に求むべきか、滿洲國建國の精神に基礎を置かなければならい事は論ずるまでもないことである。即ち

一、國民大衆に王道主義的世界觀を敎へ
二、舊來の陋習を打破し、五族協和に依る新興國家の建設に積極的に參加するに必要なる心理的準備を與へ
三、新國家建設に當る國民に新鮮なる勇氣と覇氣を注入する

ことになくてはならない。

これは單に映畫文化運動の指導精神たるばかりではなく、滿洲國現下の文化運動に對する根本的指導宗理と信じて居る。滿洲國は、資本主義的國家でもなければ共產主義、三民主義的國家でもない、王道主義の國家である。國民は先づ王道主義的世界觀の下に國家建設に協力しなければならない。國家建設に協力する國民は、先づ積極的に國家建設に參加する心理的準備を整へ常に勇氣と覇氣を必要とする。この心理的準備と勇氣と覇氣とを映畫に依つて與へ振興せしめることが、現在の滿洲國映畫文化運動の主目的でなければならない。かく觀じ來る時、映畫文化運動の使命たるや重且大なると云はざるべからず

帝都キネマ 愈よ廿日開館

年内再開館目指して工事を急ぎつゝあつた帝都キネマは大體豫定の如く工事の進捗をみたので、いよ〳〵來る二十日を期して華々しい再開館の名乘りをあげることになつた、披露興行の上映プログラムは未だ確定してゐないが、娛樂劇場に次ぐ本館の開館によつて沈滯をかこつてゐた新京映畫界も俄然本格的活況を呈する譯で正月へかけての華やかな興行戰は定めし見ものであらう

大衆を目標に誕生した 本格的男女混成レヴユウ

日本に於けるレヴユウは代表的な寶塚少女歌劇、松竹少女歌劇等いづれも女のみのレヴユーであるため觀客層が狹められマーカス・ショウ、バンテージ・ショウの如く男女混成レヴユーでなくては眞の大衆娛樂としての發達は望み得ないといふ點から今度松竹オールブロックによつて誕生した十二月東劇公演の松竹のショウ・ボート「ヤジキタ世界漫遊」は松井、大辻の男スターが松竹少女歌劇團、松竹キネマ、新興キネマのスター連の參加によつて今迄に見られない本格的大合同男女混成レヴユー團として打つて出るためその成果は注目されてゐる

「リングの王者」

日活東京作品、オール・トーキー、拳鬪界の花形選手堀口恒男を起用した拳鬪映畫、淸瀨英次郎が「人生天氣豫報」に次いで監督に當つてゐる、原作は竹田敏彥の手になり、脚色は山崎謙太、荒牧芳郞の協力になり、撮影には長井信一が擔つてゐる、東洋選手權を廻つて外人拳鬪選手ジョウのために血を吐いてマットの上に倒れた北村の復讐に敢然奮起した堀口ピストンが、日本の名譽を擁護するに至るまでの經緯が、お定まりの友情や姉弟愛に彩られて興味深く描かれてゐる、主演者は堀口恒男の他に中野かほる、西條エリ子、星ひかる、井染四郎、津村博、廣瀨恒美等（六日より新京キネマ上映）スチールはその一場面

尙松竹はこれによつて男子スターを養成すると

撮影所だより

△第一映畫正月大作
「江戶みやげ子守唄」
第一映畫正月封切の大作伊藤大輔監督高田浩吉主演「江戶みやげ子守唄」は伊藤大輔のシナリオなり竹野治夫キヤメラ左のキヤストでクランク開始
伊之吉（高田浩吉）お杉（歌川絹枝）目明し錢十（澤香新八郎）伊之吉の昔仲間藤十郎（寺島貢）火の番助爺（芝田新）目明し彥七（小泉嘉輔）

△松竹京都の新作
「ぎつちよの秋太郎」
「野狐三次」に次ぐ松竹星哲六監督の新作木村藤夫、榛名鷹司原作脚色のサウンド版「ぎつちよの秋太郎」を製作することゝなつたキヤメラは石村蘇鐵、配役はぎつちよの秋太郎 大内弘）弟千吉（冬木京三）近藤左馬之丞（淸水英朗）黑駒勝造（南光明）山長兵衞（中村吉松）長兵衞妾お陵（花岡菊子）おてる（光川京子）

△日活「戀女房」八日封切
「一攫妓と坊ちやん」に次ぐ日活東京の瀧口新太郎、花柳小菊の「あこがれコンビ」第三回作「戀女房」は千葉泰樹監督により撮影進行中で新春封切の豫定であつたが繰上げ十二月八日務りの封切館に上映されることになつた

雜音

帝都キネマの開館も二十日と決定した、これで新京映畫界も本格的活況に入る各館共に截然たる寫眞系統を擁して夫々の立場からの對戰來るべき正月興行の火蓋こそ見ものであらう▲かゝる惠まれた狀勢と共にファン自體の勉强と向上も望ましく▲更に短期興行料金問題等における相互の負擔弊害の一掃が待望され、整然と堅實なる發展が約束されて欲しいのである跛行的な形態の永續が大きな陣痛となつてこの新狀勢に影響することを怖れるのである

今日の演藝街

△長春座―五日まで、林長二郎田中絹代の「私の兄さん」阪東好太郎、飯塚敏子の「鈴木新內」クローデット・コルベールの「輝ける百合」
△新京キネマ―五日まで、ハンス・ヤーライ、マルタ・エガートの「未完成交響樂」バスター・キートンの「キートン將軍」中田弘二、市川春代の「三家庭」

居住消息

▲高橋芳之氏（宮城縣）公主嶺から花園町二丁目二番地十八號ノ二へ
▲小矢市助氏（樺太）八島通り二十四番地へ
▲佐々木淸水氏（長崎縣）鐵嶺から花園町五丁目七十一番地ノ一へ

轉居

▲河越重定氏 淸和街から山吹町一丁目陸官へ
▲稻垣兵治氏 老松町から三笠町三丁目十六番地へ
▲安國越氏 永樂町から入船町四丁目二十三番地へ
▲太田穗二氏 和泉町から八島通り一番地ノ五へ
▲德永貫一氏 富士町から曙町四丁目三番地へ
▲原勝太郎氏 朝日通りから新發路四百一號有田ビルへ

死亡

▲岡本直一氏（大和通り五十四番地）三男敏夫さん二日午前十一時死亡
▲岩井彌吉氏（永樂町一丁目五番地）卅日午後三時死亡
▲高杉末吉氏（花園町二丁目十五號ノ二）次女波代さん二十九日午前二時死亡

十二月五日 木曜 乙卯 友引 定 非宿

●一白の人 急きて事を仕損ずるより靜かに進むが得策 甲と乙と丁が吉
●二黑の人 財貨大に增し來るべき上運の日相談契約吉 未と庚と癸が吉
●三碧の人 協力一致は利益を增し失策を防ぐに至らん 甲と乙と丁が吉
●四綠の人 計畫大に涌達せらるべき日奮勵するが大吉 乙と丁と乾が吉
●五黃の人 勇奮して自己の目的に進まるれば通達の日 甲と卯と乙が吉
●六白の人 氣を散らさず定業に安んずるが吉病厄警戒 辰と壬と癸が吉
●七赤の人 焦れは七分通りの成功も失敗に歸すべき日 辰と未と庚が吉
●八白の人 應分の力を費して事業に當るべし迷心は凶 卯と未と壬が吉
●九紫の人 他事を企てず從來の業に親しむが安全得策 丁と庚と丑が吉

防空獻金現況報告

新京滿鐵地方事務所取扱の分

二百二十五圓東亞煙草株式會社新京出張所、六十五圓五錢日富三分會、一百圓市瀨良胤、一百圓大谷愛三郎、三百五十圓榊谷仙次郎外店員一同、七十圓折目喜一、一百十圓五味武太郎、十二圓谷口淸、十七圓十錢福崎義雄、三十圓淸水信義、二十圓宮本壽之助、二百圓石崎麗次郎、五十圓久末吉次、五十圓德本長松、五十圓林田信市、二十五圓末松正實、二十五圓石井亥之吉、二十圓籠田サヲ、四十圓千田正名、二十圓松崎義廣、十圓石田一郎、四圓二十錢井上博康、五十圓堀山研作、五圓天野オサエ、二十圓帆足正利、五十三圓西公園東分會、二百二十四圓九十錢西廣場分會、五十四圓宮內明子、七圓鐵道北分會追加の分、七圓坂田政市、參圓野又良吉、二十圓藤井徂槌、三圓五十錢木村貞二郎、十圓渡邊英二郎、二圓梅木高義、三圓中島藏吉、五圓河田晃二、二圓奧田常吉、三十圓大葉宗喜、二十圓日本商業通信支局、五十圓石川余四男、三十圓井上惣三郎、二十圓濱崎季成、六圓草野喜一、五圓田中基博、三圓國分積、十二圓福盛洋行、十圓松尾悟一郎、十圓石川良房、五十圓西原昇造、七圓五十錢桐村茂男、五圓西條德重、十五圓手塚光雄、十圓三浦新兵衞、三十圓小川淸、六圓佐藤巽、三十圓松浦內經、一百圓早川武夫、六圓三十錢岸定次郎、二十錢村井哲三、一圓大西ミネ、一圓坂口ナオ、一圓小田繁夫、五圓福永正司、一圓田淵實、一圓中島力松、一圓中谷喜八、一圓辻淺市、一圓四藏香太郎、一圓千才忠造、一圓須山勇雄、一圓內山儀三郎、一圓長賀象次郎

一九三五年經濟界回顧 3

十月末迄の出超四千四百萬圓 貿易の著しい躍進

輸出の激増とダンピング問題

近時わが國の貿易の躍進振りはすさまじいものがある。内地貿易は十月中旬から出超に轉じ、全國貿易も十月下旬をもつて出超に轉じた。

× ×

誰でもが知つてゐるやうに日本は有名な入超國である。明治初年から昭和九年に至る六十七ケ年のうち、四十七ケ年は入超となり、二十ケ年は出超であつた。この出超のうち常態的に連續した出超時代といふのは前後を通じて二回を數へるだけである。第一回の出超は明治二十年代でまだ日本は銀貨時代で且つ當時は銀價下落時代であつたので、日本はある意味に於いて爲替ダンピングを實行し得たもので、又或る程度のインフレーションを進行させ得た好況時代であつた。

第二の出超時代は大正四年以後の世界大戰當時であつたこれは主として歐米諸國の輸出市場を奪つたもので、大正四、五、六、七年の出超總額約十五億圓が當時のいはゆる戰爭景氣に與つて大いに力があつたことは言ふまでもない

× ×

今や十七年振りに、出超時代の到來が豫感されてゐるのである。

昭和六年以來の貿易概數を見よう(各年とも十月迄)

(内地) 百萬圓	昭和六年	七年	八年	九年	十年
輸出	九〇七	一、〇九五	一、五三五	一、七五五	二、〇五七
輸入	一、〇四三	一、二五一	一、五八二	一、八四四	二、〇一三
差額	(入)一三六	(入)一五六	(入)四七	(入)八九	(出)四四

昭和十年の貿易が輸出入ともに著しく躍進したことは右によつて明らかである。そして、その中でも輸出の躍進の方が遙かに大である。それは昨年の同期に比べて、輸入は一億七千萬圓の増加であるのに、輸出は二億九千萬圓といふ激増となつてゐる。

× ×

尤も今年十月までの輸入額には、棉花輸入の遲れた事がかなりに作用してゐる、結局年末までそれも朝鮮台灣を合すれば多少の入超となるであらうと見る者が多い。そして出超が必ずしも國民經濟に有利とは限らぬこと、いはゆるソシアル・ダンピングの存することを考ふべきだ

關西銀行大會開く

【大阪國通】第三十三回關西銀行大會は三日午前十時新大阪ホテルで開催西二府二六縣の加盟銀行代表者四百餘名出席幹事總代八代氏の挨拶を終つて議事に入り次回總會開催地は名古屋に決定次いで同十一時より高橋藏相(津島次官代讀)並に深井日銀總裁の演説があり午後零時半から懇親會を催し同二時散會した

今後公債の發行に相當餘裕を殘す

大會における藏相の演説

【大阪國通】三日關西銀行大會に於て津島次官が代讀せる藏相演説及び深井日銀總裁の演説の要旨左の如くである

藏相演説

昭和十一年一般會計歳出入は目下計數整理中だが歳出總額二十二億七千萬圓餘で歳入差引六億八千萬圓餘は公債財源に仰ぐ豫定だ歳出に於ては陸海軍の兵備充實は現下の國際情勢よりして相當多額を計上したが陸軍省の所管に於ては兵備改善作戰資材整備等後年度に亘る計畫は出來得る限り多額の經費を計上した、歳入に於ては普通歳入は十五億九千萬圓で前年より一億五千萬圓餘の増額だが租税收入印紙收入増、勸業增收等大部分は經濟界の恢復による自然增收である、明年度の公債發行は今年度より六千九百餘萬圓の減少だが歳入不足巨額に上り、爲に歳出の急激なる減少は困難だから今後相當の公債發行餘裕を殘す必要がある

日銀總裁演説

世界情勢は本年に入り曲折波瀾し政治經濟上重大事件が頻發した、我財界は略々順調な發展を續けて來たがこの好調の原因は貿易の好調、主要產物の値上り等である世界に於る通貨法が改らず諸外國の本邦品への關税障壁嚴重の有樣なるに政府使節と當業者の努力により我貿易が總額及び貿易尻で大戰以來の記錄を作らんとする勢ひにある、尙政府では公債政策へ適當なる方針を樹て、財政信用恢復に努め日銀でもこれに從ひ金融上の措置を講ずるつもりである、歳末金融は先月末の特別五分利公債償還以下本月も公債利拂ひを始めとして年末にかけ支拂はるる債券は相當巨額に上る見込で前年同樣靜穩無事に越年し得やう

新京金融組合 十一月中成績

新京金融界の王座を占める金融組合の十一月中に於る成績は增々良好であるが十月に比し預金は約二萬五千圓の增加し貸出金は約二萬四千圓の減少を見るに至つた此の分ならば年末金融も極めて樂觀出來得るだらうとの事である

組合員數は加入者八名、脫退者九名、合計七百七十八名で出資口數は八十五口の增加四十四口の減少を見、合計四千五十八口である、今十一月中の成績を表示すれば左の如くである

預金	
預高	五五六、六四六
拂戾高	五三八、八五四
殘高	五一五、四二六
貸付金	
新期貸出高	八七七、二四六
回收高	八九四、一五〇
殘高	七七六、八九八

十一月中 新京驛到着荷物

新京市民の消費にあてるため十一月下旬中に新京驛に到着した貨物の主なるものに付き商工會議所の調査の結果は左の如くである

穀類及種子	九五九
野菜及果實	二六二二
食料品	五一五
茶類	六
海產物	一九六
酒類	一六九
煙草	四九七
ゴム類	二六五
綿料	一八二九
建築材料	五七五
石灰	三七三
麻袋	一二
叺	九
其他	二六五八
(單位瓲)	

農林省畜產局が 鷄卵加工品の研究に乘出す

窮乏農村へ一大光明

【東京國通】鷄卵は喰ふばかりでは勿體ないと農林省畜產局では七萬八千圓の豫算で愈よ鷄卵の食用以外の利用用途の研究に乘出す事となつた、我國の鷄卵は大正十二年頃まで年一千八百萬圓もの輸入を見た南京、上海卵に壓倒されてゐたが、その後愛知、靜岡、長野、鹿兒島、千葉、兵庫、福岡、埼玉、茨城の各縣で養鷄法を改善、生產に努めた結果現在年卅五億個、價格八千萬圓を生產ロンドン、マニラ、サガレン、關東州への輸出年額五十三萬圓と國際貿易戰線上に輝かしい日本卵の躍進を見せるやうになつたが殘念な事には卵を喰ふといふことより知らない我國では消費地の需要に左右されて忽ち生產過剩、價格暴落の憂目を見てゐる上に鷄卵加工製品を年額五十二萬圓も外國から輸入して來てゐる仕末なのでこれでは不可んと明年度から千葉市にある畜產試驗場の技術家を總動員して鷄卵加工品の研究に取掛る事になつた明年末頃には粉卵や罐詰卵が國民の食膳に現はれるやうにならうがこれで我國農村の養鷄業にも一大飛躍が期待されることとなり窮乏農村に一大光明を與へるものとして山崎農相も大いに乘氣になつてゐる

米國大豆實收 約五十三萬噸

對歐輸出に滿洲大豆脅威

滿洲大豆の混亂の間隙を縫つて對歐輸出に成功した米國大豆はあらゆる意味で世界油脂市場に大きな衝動を與へると共に一躍その存在と今後の成行きが注目されるに至つたが收穫も終つた米國大豆の本年度實收高は約五十三萬噸と推定されるに至つた、五十三萬噸は昨年度の三十一萬二千噸の增收に當り又年初の豫想高四十七萬六千噸に比すれば五萬四千噸の增收に當つて居る譯である、米國大豆が假令對歐進出をたすとも諸般の事情より見て滿洲大豆に與へる影響は些少で大した悲觀材料ではないと觀られてゐたが少くとも此の數字と處女期である發展の可能性よりせば案外根強い力をもつものとその觀測も變更せねばならないものではないかと見られるに至つたことは非常に注目されて居る而も兎に角障害に遭遇して對歐輸出が香しからざる今日滿洲大豆として一噸七磅十一志前後で輸出されてゐる米國品に警戒を要するのである

杉野喜精氏 東株理事長を受諾す

【東京國通】東京株式取引所理事長後任選衡を委囑された取引員三組合の正副委員長は三日午後三時より協議の結果取引所相談役の杉野喜精氏を推薦することに決しその承諾を得た、尙常務理事後任未定であるが立石常務留任、小山專務等の呼聲が高い

東株營業成績 飛躍

【東京國通】十一月三十日東京株式取引所の今期末の營業成績は立會日數千五百三十二日、賣買高は株式五千二百二萬五千株債券は五億七千九百三十五萬七千圓で前年同期より株式は四百四十九萬五千株同債券は一億五千八百九十萬七千圓の何れも增加である

正貨準備 五億を突破す

【東京國通】日本銀行の公定價格での金買上げは昨年四月開始以來順調に進み、正貨準備も逐日著增し、二日は遂に五億四萬圓となり、昭和六年以來五年振りで五億圓臺を恢復した、因みに公定價格は十一圓五十八錢である

國線と社線の 運賃統制協議

昨日第一回滿鐵重役會議

【大連國通】滿鐵は三日午前十時より大村副總裁、在連各理事出席、國線の運賃率改正並にこれに伴ふ社線運賃統制に關する第一回重役會議を開催、三日の會議は鐵道總局鐵道部作成の兩具體案の數字的說明に終始した、今後引續き開催の筈である

化粧會社は 奉天に設立されん

今春大阪某有力化粧品店の奉天銃西進出說は先走りした憶測として退ぞけられたが最近また〳〵工場建設の噂さがあり或る筋の入報に依れば春の場合は關係者間で時期尙早を中心に意見がうまく一致しなかつたために解消した模樣であるが今度はスタッフを異にして實現の確實性は充分ある模樣である既に準備に取りかゝつたとさへ傳へられてをり而して最近の滿洲の人口增大並に滿人間の漸次的文化向上によつて石鹼の需要供給關係の範圍廣大し原料價格爲替關係關税等の有利な轉廻を豫想してその採算充分の可能性が見透され斯業者の關心はその點に集中し滿洲市場目標の石鹼事業は俄然注目され出した

長春

滿洲國大博覽會その後の準備進捗狀態を聞かないが、來年三月、東京では工業大博覽會が躍進日本の工業部門を示すべき國際的見本市としての使命を負ふて開催される▲これには拓務省や内閣資源局、對滿事務局も後援することになつてゐるが、滿洲國の各種工業資源と大陸的なスケールを持つ各種生產工業の全貌を示して、日・滿工業に於けるブロック結成の必然性を强調するために「滿洲帝國館」をも特設するさうである、▲併せて「觀光の國滿洲」といふのも設けるといふから、内地の滿洲熱を陽春の時期にあふり立てるこ

商況欄 (十二月四日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊	二九片四分一
同 先限	二八片八分七
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六五留比〇〇
米英爲替	四弗九三仙〇
米支爲替	二八弗七四仙
米日爲替	二九弗八七仙
スチール	四七弗四分三
アナコンダ	二六弗八分三
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片〇〇
印日爲替	七七留比四分一

▲米棉

現物	一二仙三五
十二月限	一一仙九五
一月限	一一仙八六
三月限	一一仙七〇
五月限	一一仙六三
七月限	一一仙五五
十月限	一一仙四二

▲印棉

ブローチ	二二三留比
オームラ	二〇六留比
ベンゴール	一五〇留比

▲市俄古小麥

十二月限	九七仙四分三
一月限	九六仙八分五
三月限	八九仙八分一

▲カルカッタ麻袋

當筋	二四留比六分九
織筋	二一留比四分一

金銀市況

●上海標金 [illegible]
●大連金鈔(現物) [illegible]

▲大連爲替 ▲上海向 ▲倫敦向 ▲紐育向 ▲日本向 ▲上海爲替

株式相場

▲大阪株式(短期) ▲阪神日米爲替 ▲阪神日英爲替 ▲大連株式(短期) ▲奉天株式(短期)

爲替相場

●大連鈔票銀大洋 ●奉天國幣金票 ●奉天國幣鈔票 ●合爾濱國幣金票 ●安東國幣金票

商品市況

▲大阪棉糸 ▲大阪棉花 ▲大阪人絹 ▲大阪期米

特產市況

大連大豆 ▲神戸豆粕

新京取引所市況 (十二月四日前場)

●大豆 現物(一石値段) 定期(混合百斤値段) ●高粱 ●鈔票對金票

[illegible]

誰が殺したか (三)

國枝史郎 作 龍造寺瞻 畫

第二の殺人 一四八

戸外に逃れ出た山野道代は、脚にまつはりつく和服が濡れるのも構はず電車道を横切つて、日比谷公園の中に走り込んだ。木の下闇をくゞり拔け、くゞり拔け、何處までも走らうとしたが、ふと足を停めて、傍のベンチに腰を下した。冷たい氷のやうなベンチの感觸、街燈の微な光が、その蒼ざめた横顏を照してゐる、それまでの自信に溺切つた表情が消えて、一瞬にして憔悴し切つたとげ〳〵しい顏。

背後に足音がした。一彼女の肩に手がかゝる。

「もし〳〵、風邪を引きますよ。外套を着てあげませう、いかゞです?」

しく光るものが溢れようとしてゐる。

時々、大きく吐息が出る。何か心中で二つの大きなものが戰つてゐる樣子である。

自動車は赤坂見附へ出て、暗々たるアスファルトの上を、音もなく走りつゞける。すでに十二時、山手は深夜の寂寥である。

四谷から市ケ谷、牛込見附を越々に突破した自動車は、速力をゆるめると、

「これからどちらへ?」と、やゝ不安さうな助手の聲だ。又、返事がない。

「もし〳〵こゝでお降ですか」

「上野へ。不忍池のわきまで」

この客いやに水ばかり見たがるぞ、事によつたら蛇の精かも知れない、などと運轉手の方では先刻から怖氣づいてゐる。反射鏡にぼんやり浮出してゐる女の顏が妙に蒼白く死人のやうだ。

併し自動車は容赦なしに上野へ向て疾驅した。そして不忍池まで來ると、道代は運轉手の留めるのも待たずに料金を拂つて、ふら〳〵と闇の中へ消えて行つた。

「おい、嘘だなア!」

「この五十錢玉をよくしらべて御らん。三つとも石か何かぢやないか?」

「いや、確にギザギザがあると

あとでこんな會話が交されたとしらない山野道代は、池に沿うた道を暫く歩いて、やがて穴つの丸い電球にキクヤホテルと書いた看板のともる門前に辿りついた。

そこで暫くはひらうかはひるまいかとためらつてゐる樣子だつたが、やがて思ひきつた風で、つか〳〵と石疊の上を形いて行つた。

「いらつしやいまし」

少女が出て來て、異樣な風態の彼女をじろ〳〵見下した。

(この篇水谷準作)

闇にかゝつた男の聲だ。道代は飛上ると、振向きもせずに駈だした。その聲子の駭しさに、闇の中から笑ひ聲が洩れる。

「なアんだ、氣狂女か。緊急、緊張」

あとは、しーんと闇の沈默。

道代は日比谷公園を拔けて、又電車道に出た。廣い大通を、自動車の前燈だけが交錯してゐる。一臺のタキシが默つて彼女の前に停つた。助手が片手を出して見せる五十錢の意味である。彼女は物も云はずにそれへ乘つた。

「どちらへ?」

返事がない。助手が不審げな聲を張上げて、又訊ねた。

「外濠を一回廻つてくれ……ないか?」

「へい。併し、五十錢ぢやあ」

「いゝよ、いくらでも」

妙な客だと思つたらうが、客は客、それに女だ。道代はクッションの片隅によりかゝつて默つた時から微動だもしない。眼をつぶつてゐるが、睫毛の間から、淚ら

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 根本[illegible]男 印刷人 水越內之介

重なる御慶事に
奉祝の喜びに湧立つ大東京市

【東京國通】新皇子樣の御命名の御儀が九重の雲上深く行はせられた四日は又三笠宮殿下の宮家御創立御披露の御祝宴第二日に當り重なる宮中の御喜びに初冬の空も麗かに帝都は擧げて竹の園生の彌榮えを壽ぎ奉つて輝き亘つた、宮城前は御祝宴に列する光榮の人々と都下各中、小學校等の生徒を始め奉祝の赤子が引きも切らず喜びにざわめき立ち市中は戶毎に國旗をはためかして一入の活氣を見せ、盛り上る全國的慶祝氣分は街頭に溢れ各學校等でもそれぞれ率祝遙拜式を催うして赤誠溢れる御喜びを申上げた

善隣と誼を厚ふし 防共陣を確立せよ！
覺らねば中國は亡國のみ
信念を語る宋哲元氏

【奉天國通】某所に達した情報によれば宋哲元氏は何應欽氏より南會强要の電報を受取つた際側近の某要人に對してその心境を左の如く告白したが此告白は實際彼の肺腑より出でたるものと一般に非常な感銘を與へたといはれてゐる

自分は濟南事件以來抗日のために他の將領達に劣らぬ努力を續け來つた而して河北戰事後は察哈爾主席として直接困難なる狀況の下に日滿兩國當局との交渉の重責に當り幾多の事件を解決したが此間に於て日滿兩國の眞の精神を諒解することが出來た、即ち東洋の平和、人類の福祉增進の見地よりして中國の抗日は罪惡なりと確信するに至つた而して抗日の結果日支關係は最近九・一八の前夜にも似て今にして覺るところなければ中國は亡國の悲哀を嘗める外はない余が察哈爾省主席として一番危險を感じた事は日滿兩國の侵略ではなく寧ろ外蒙並に新疆方面よりする赤化であつた、而かも本年夏以來中國共產軍の主力は陝西北部を足溜りとして華北に進擊し來り、又河北、察哈爾兩省には上海方面より潛行による共產黨員の活動いよいよ活潑となつて來た、依つて余は中央に刻々狀況を報告、華北防赤のため何分の處置を執られん事を要求したが、中央は之を顧みるところなく反對に聯蘇容共の策に出で且つ共產思想による土地購入制度をも華北に布かんとしてゐることが判明した、況んや極度に疲弊せる農村は甚だ過激となる農民の思想と華北の狀況に目を蔽つては何等の處置を講じてゐない

と卓を叩いて喝破し更に今次幣制改革の非を鳴し最後に南京政府の中主北從策を痛擊し現在の余の心境は善隣誼を厚ふせよ、世界の公敵共產軍を打倒せよ、一般民衆の物質的並に精神生活を豐富にならしめよとの三つに盡きると結んでゐる

外山中將凱旋に 侍從御差遣

今回參謀本部附仰付けられた前〇〇隊長外山豐造中將は十二月六日午後九時新京驛出發故國へ凱旋の途に就く豫定であるが滿洲國皇帝陛下には同中將在滿中の勞をねぎらはせられる有難き御思召から特に同日は通侍從武官を新京驛に御差遣あらせられる事となつてゐると洩れ承る

愈よ宋氏の對策案 何應欽氏に提出
中央と全面的に決裂せば
華北は獨自の邁進へ

【北平四日發國通】三日夜の何應欽、宋哲元兩氏の會見は儀禮的なもので政治的內容には一言も觸れなかつた、宋哲元氏は今明日中に同氏獨自の北支對策を一纏めにして何氏に提出する模樣であるが、言ふ迄もなくこの宋氏の對策案は何氏の權限を以てしては到底承認出來ないもので早速中央への請訓となら而して中央も亦同樣宋氏の抱懷する北支自治案を容認する大乘的決意は持つてゐないから結局骨拔きの妥協案の提出となるに相違なくその結果は中央對宋氏の全面的決裂を招來し北支は更に惡化混亂を倍加し如何なる新事態を惹起するや豫想出來ない空氣が濃厚となつた

天津米系 新聞の論調

天津に於る米人經營のノース・チャイナ・スター紙は一日の紙上に社長フォックス氏署名の下に米國政府が北支の事態に對し輕率なる行爲に出でざる樣注意を喚起し、左の如き社說を掲げてゐる

ワシントン電報に依れば北支に關する日支紛爭に米國政府を干渉せしめんとする策動が行はれつゝある模樣であるが、現在の北支の時局は感情を以て解決し得ざるのみならず、一方聯盟規約又は不戰條約、九ヶ國條約の如きものゝ適用により解決し得るものにも非ず、唯嚴然たる事實に即する常識のみが能く北支の修禍を防止し得るのみである云々

多幸な未來を持つ 戰區資源の開發
自治の將來を語る殷體新氏
唐山にて 金久保特派員

日滿支合作地帶として停戰協定によつて設定された戰區は區內四百萬民衆の興望によつて去る十一月二十五日自治宣言をなし「冀東防共自治委員會」を結成、正式に國民政府よりの離脫を敢行した、爾來委員長殷汝耕氏の指導下に着々と諸機關を接收して王道「冀東」(河北省東部)の建設に邁進しつゝあるが、十二月一日には委員會が新たに購入せる飛行機「冀東號」を駛區並に平津地方の上空を快翔して「戰區自治確立の傳單を撒布、華北自治政權の速なる樹立を慫慂した、記者は三日朝戰區の經濟中心地「唐山」に「冀東自委會辦事處」を訪ひ處長殷體新氏と會見して戰區自治の將來並に產業について語る機會を得た

◇

唐山は天津に次ぐ商都として河北省における重要都市、人口約三十萬開灤炭坑の鑛務局があり自治獨立前は灤楡區督察專員公署所在地で自治委員會の創立によつて辦事處が設置されたものである、日滿支提携の礎石として輝しい今日を迎へた唐山も滿洲事變までは北支における排日の根據地であつて汽車で唐山を通過する皇軍々人でさへ窓から顏を出すことも出來なかつたといはれた位である、四年前に誰が唐山の今日の姿を想像することが出來たらう、誠に今昔の感に堪えぬものがある

◇

辦事處は自治委員會委員で處長である殷氏の下に三科に分れ、別に新楡段鐵路監理處を設け通州の委員會と連絡して沿線の行政事務を行つてゐる自治宣布後の行政各機關はその儘引繼がれ稅率その他は以前と全く同じである、即ち各機關、學校等の支出は毎月同樣約四十萬元で鐵道收入は毎月約七十萬元、爾余の三十萬元は開灤炭坑の運賃で帳簿上の收入であるから實際の收支は相償つてゐる譯である、現在では自治成立當初で各縣の狀況は未詳であるが委員兼建設處長王廈材氏が目下各縣を巡察、鐵路並に各縣の政務に關して調査中である

◇

今日までの調査によれば戰區四百四十萬民衆の大部分は農民で主として小麥、高粱、粟、大豆、玉蜀黍、棉花等を栽培し北支に於る肥沃地として知られてゐる、殊に棉花の將來は地質、氣候等極めて有望で日本の資本と技術の協力により「日支棉花提携」の發展は充分期待されてゐる、又開灤炭坑の石炭は井[illegible]、臨城の二大炭鑛と共に粘結性强くコークス原料炭となるから製鐵用炭として最適とされ埋藏量約五億噸(既知炭層)、年產額四百三十萬噸に上り撫順に次ぎ東洋第二の大炭鑛である、同鑛は一九一二年英人經營の開平鑛業會社並に支那人經營の灤州鑛公司を併合して成立せる開灤鑛務局の經營によるもので炭質良好にして搬出港(天津、秦皇島)の便は良し好條件にめぐまれてゐるから將來日本にとつて國防資源の一大寶庫であらう、近い將來における英國資本の退却によつて日本資本が進出し大々的開發が期待されてゐる、更に鑛資源については灤縣(山海關、唐山間の中央)はその埋藏量約三千二百萬噸と推定される羊毛生產の將來も品種の改良や牧羊方法の改善によつて良毛を得ることはさして困難でないこのほか戰區內には含有量豐富なる金鑛があるといはれ農業、鑛業資源共に北支における重要なる地位を占め日滿支經濟提携は戰區資源の開發によつて多幸な將來性を持つてゐる

◇

辦事處長殷體新氏は本年三十二才、慶應大學理財科出身の青年政治家で自治宣言前は馬蘭峪(戰區)外交部辦事處長としてその流暢な日本語と共に理解ある親日家として嘱望され熱心な華北自治建設のリーダーで殷汝耕氏の甥である記者が「戰區自治の將來について御意見」をと問へば

戰區自治樹立は北支自治運動のパイオニヤーであり母體である、戰區自治の如何は北支自治の動向を決定するものであるから、僕等は死を賭してもその完成に努力する決心である、幸に日滿兩國の贊助協力によつて一億北支民衆を王道の光の下に更生せしめたいと力强く語つた(十二・三)

何、宋兩氏會見
意見根本的に隔絶

【北平四日發國通】何應欽氏は四日午前十時居仁堂を出で武衣庫にある宋氏私邸に至り宋哲元氏と會見午後二時退出した、席上宋氏より北支の具體的事情を述べた後兩者ともに口頭を以て各自の對案を披瀝しあつたが根本的に隔絶せる兩案の間に一致點の見出せる筈なく次回を期して別れた

郭駐英大使 英國にすがる
英外相は婉曲に謝絶

【ロンドン三日發國通】駐英支那大使郭泰祺氏は三日午前英國外務省にホーア外相を訪問、長時間に亘り會談を遂げたが、會談內容に就き確聞するに郭大使は北支那の情勢を說明し日本政府が重大壓迫を加へてゐる旨を强調し九ヶ國條約並に聯盟規約に基き英國政府に機宜の處置を要請したと解される

郭大使の提言にホーア外相は同情的回答をなしたが先づ伊エ兩國の紛爭を處理する必要あることを婉曲に指摘したと解される、ホーア外相は言ふ

貴國政府の指示を俟つまでもなくイギリス政府に於ては北支那の情勢につき深甚たる注意を怠らず九ヶ國條約の締約、各國の政府との間には緊密な連絡を講じてゐる、殊に米國政府との間にはワシントン駐劄リンゼー大使を通じて商議を進めてゐるが、更に東京駐劄ウイヂン代理大使を通じて北支那の情勢につき日本政府の眞意を紹介したが刻下の情勢に於て極東の情勢に介入することは困難を免れず英國政府としては先づ第一に伊エ兩國の紛爭を解決したい所存である

河北省獨流鎭保衞團 邦人を毆打監禁
—稀有の日本人侮辱事件—

【天津四日發國通】津浦線沿線大城縣では自治運動の空氣が醞釀してゐたが偶々同地方面視察に赴いた天津在住邦人山本某(三〇)以下十四名は獨流鎭に於て保衞團の爲め包圍され棍棒、鐵砲等で滅茶滅茶に毆打された上一晩監禁されるに至つた、一行の中には出血甚しく生命危篤のもの二三名あり、三日午後天津共立病院に入院した、大城縣縣長の報告に接し河北省政府より陳參議が現場に急行一行を天津に護送したが當局では稀有の日本人侮辱事件として目下實情取調中

眞相判明を待つて 嚴重抗議せん

【東京國通】日本人旅行團が天津西南の獨流鎭で地方保衞團の爲毆打暴行を受け重傷を負ふたとの報道に關し三日夜迄には外務、陸軍兩當局には何の公報もないが最近北支の事態が重大化して居る折柄でもあり事態を極めて重視して居り、眞相判明次第支那側に嚴重抗議を發し排日行爲の根絕を要求する筈であるが支那側が我方の屢次の警告にも拘らず依然として排日的風潮を煽り人心を刺戟するが如き態度に出づるに於ては重大考慮をなすに至るものと解される

◇……キーブ博士 皇帝に拜謁

來京中のドイツ經濟視察團團長キーブ博士は四日午前十一時宮廷に參內、勤民樓に於て皇帝陛下に拜謁を賜り同十分感激して退下した

外交部長に
張群氏就任說

【南京四日發國通】汪兆銘氏が兇彈に倒れ再び國務に當るを得ず日支兩國の外交關係重大の際外交部長の任に當るべき要人に就ては種々の觀測が流布されてゐるが、湖北省主席張群氏は蔣介石氏の要請を容れて次長唐有壬氏が留任するのを條件に外交部長に就任するに決定したと謂はれる、一時外交部長に擬せられた蔣作賓大使は十日頃東京へ歸任する筈である

大きな期待はかけられぬ
陸軍當局の意向

【東京國通】張群氏の南京政府外交部長就任說に就き陸軍當局は次の如き意向を述べてゐる

張群氏の外交部長就任に就てはまだ陸軍には何等報告が達してゐない、然し軍部としては何人が外交部長に就任したとて我國の對支根本方針に變化を來す如きことは絕對にあり得ぬのだから、蔣介石氏が外交部長を兼任するならば外交折衝の上に一番結構だと思惟するがそれ以外は假令張群氏が親日家として日本に多數の知己を有してゐる關係から外交部長に就任するとしても日支關係の上に大なる期待は持たれぬ

北平公安局が 某不法行爲
駐屯軍緊張目下嚴重取調中

【天津四日發國通】北平公安局は二日或種の不法行爲を爲した事實あり、駐屯軍では目下嚴重取調べ中であるが場合に依つては斷乎たる行動を取るやも知れず緊張してゐる、尙ほ內容に就ては一切發表を禁止されて居る

王正廷との會見を 陸相拒否せん

【東京國通】蔣介石氏の內命を受けて來朝中の王正廷氏は陸相と會見したき希望を有してゐる模樣であるが、陸相としては支那側が北支新情勢に對する不誠意な態度を捨てぬ限り假令會見の申込みがあつても左の如き見解により會見を拒むものと觀られてゐる即ち蔣介石氏が北支民衆の自然發生的な自治運動に對し日本側には解決辦法を提示して廣田三原則の日支親善を實行する如く裝ひながら徒らにその提示を遷延せしめ、此間に於て北支自治運動を切崩さんとし他方に於て日本の北支出先官憲を誣ふるのみならず天津軍の正當な行動を論難してをり蔣介石氏にその誠意毫も認め得ず斯かる現狀の下に王正廷氏と會見するは無意味であるとの見解を有してゐる

軍縮帝國代表協議
開會式に於る全權演說を起草

【ロンドン三日發國通】日本代表團は三日午前グロヴナーハウスに於て打合せ會を開き永野、永井兩全權、藤井代理大使、岩下、阿部、稻垣三大佐等出席の上、會議に臨む對策に就き協議を遂げた、席上藤井代理大使は本會議に關する招請狀受領後の經過、英、米、佛、伊等各國政府の意向等に就き詳細說明した、午後更に會議を續行して開會式に於る永野全權の演說草案を起草した

軍事參議官會議

【東京國通】陸軍では四日午後二時から陸相官邸に非公式軍事參議官の會合を行ひ、渡邊、林、眞崎、阿部、荒木、西の各軍事參議官、杉山參謀次長、古莊陸軍次官、今井軍務局長等參集、先づ西大將から軍事參議官に親補されたる旨挨拶があつて從川島陸相から明年度陸軍豫算に就き報告し、決定に至る經緯を詳細說明し、更に資材整備費、兵備改善費、滿洲事變費等豫算案の內容を說明して諒解を求め二、三軍事參議官から質問が出た後杉山參謀次長から北支方面の情勢に就て詳細報告、種々意見を交換した

海軍協會滿洲支部 八日大連で發會式擧行

【大連國通】海軍協會滿洲支部では來る八日滿鐵協和會館に於て發會式を擧行することゝなつたが當日の發會式に出席のため來る六日來連する同協會副會長飯田中將を迎へ同日正午よりヤマトホテルに於て幹事會を開催最後的打合せをなすことゝなつた

鐵路總局次長等 本朝着京
豫算說明の爲

鐵路總局杉次長並びに龜岡經理處長は五日午前七時着列車で東京關東軍その他關係各箇所に明年度豫算について說明をなす模樣

人事往來

▲丸茂藤平氏(大連市長)四日午前來京
▲佐々木少將(軍政部最高顧問)四日午後歸京
▲草場大佐(鐵路總局顧問)同

航空往來

▲小沼德四郞氏(東京會社員)四日午前大阪へ
▲相馬辰雄氏(ハルビン國道局員)同ハルビンへ
▲橫山辰一氏(新京官吏)同
▲貝瀨金吾氏(大連會社員)同ハルビンより
▲高木正壽氏(會社員)同午後奉天より

硯滴

町內聯合會長といへば各町內會が聯合しての代表者だといふので、從來ある一部では直ちに市民代表機關の如く見る向きさへあつた▼地方委員と區長の仲がしつくり合はないのも、つまるところこんなところに原因があるのじやないかと考へられる▼この點を明確にしたのはきのふの區長懇談會で、地方事務所側はむろん贊成に違ひなくこの點がはつきりしてゐれば見苦しい縄張爭ひなぞは無くてすむわけだ▼各町內會は飽くまで地方事務所の補助機關として、また聯合會長は專らその世話役に任じやうといふは誠に結構なことである▼長春教育奬勵會の歷史は古い一時は相當活躍を期待されたものであるが事變とゝもに中絕の姿であり近く陣容を建て直しこれを復活しやうといふ▼いづれ基金は一般篤志家の淨財に待つよりほかないが學資に窮する子弟の救濟は現在の新京でもかなり要望されるもので、また最も有意義なものであらう

王道樂土の見本
安東省莊河縣近況（二）

國頭安東支局　高橋生

産業狀況

百五十哩餘の海岸線を有してゐる關係上氣候が非常に良くその爲農作物收穫等は頗る惠まれてゐる、併し電氣施設のない本縣では動力を必要とする工業は殆んど見るべきものなく縣當局は是非共明春は電業公司に交渉して城子疃か或は三道浪頭から電氣を引きたいと云つてゐる、今の所大孤山に三千燈、莊河、靑堆子に各二千燈位はつけ得るから大體採算はとれる見込である

治安の確立から産業の開發へ向ひつゝある本縣には確かに電氣施設は最緊急事で之に依つて縣内の産業は將來頗る有望視される

△柞蠶

本縣の柞蠶は主として山東省芝罘に向けられて一年の輸出量は六千籠（千粒入り四百個が一籠に當る）に達してゐるが電力を利用して本格的にやる樣になれば未だ三、四十萬畝の餘地はあるのだから將來は最も有望で之によつて縣下八十一ヶ村の失業者八百人位の救濟はわけなく出來る、昨年は一籠非常に安く僅か四十四圓位であつたので今年は餘り多くは作らなかつたが値段も百廿圓から百四十圓位の高値を示した爲農家は相當に潤つてゐる

△漁業

滿洲國の海岸線の二割を占め黃海を控へてゐる關係上漁業は頗る有望で收獲魚類も多いのだが、下關邊りの漁業會社が船で出張つて來て沖合で現金で取引して了ふので莊河縣一帶には餘り供給されてゐない、縣公署では此點に鑑みて將來は漁業組合を四ヶ所程作つて漁夫の登記をやり縣内にも魚類を供給し又日本、朝鮮方面への販路を開く樣に計畫してゐる、大孤山港は東港のため打拉腰子を漁港と指定してゐる

△水田

米は良質ではあるが餘り收獲がなく縣内の自給自足を行ふ程度で外部には出ない、從來紛爭してゐた水田問題も最近東亞勸業公司が二千町歩を引受け圓滿に解決を見明春から愈々本腰で水田開發をやる事になつた、そして之が指示小作として東亞勸業の手で明春五千人の朝鮮人の移民を行ふ豫定である、現在の自作面積は二萬六千五百畝小作面積は一萬八千六百八十畝である

△鹽業

事變前は年額二十萬石の生産高を持つてゐたが事變後は激減して僅が三、四萬石位しか生産しない、此の原因は東邊道方面に密輸鹽が多いため販路が著しく縮少されたのと、もう一つは一擔（百斤）の生産費が二十錢位なのに税金が六圓かゝるので生産しても利益が少い點が主なるものであるが縣當局では、復縣營口の鹽が工業鹽として盛んに出されてゐる點に鑑みて確實な販路の開拓に努力してゐる、現在縣下の鹽業家は一九二戸六〇九人で本年上半期の生産高は八二三五〇擔五一五、六八七圓である

△牧畜

海に面してゐる爲氣候は牧畜に適してゐて牛、豚、鷄等の飼育が盛んである、就中莊河縣の鷄卵は良質で船で大連に運ばれ遠く米國にまで輸出され昨年度は十五萬圓餘に上つてゐる

△輸出入

康德元年度の輸出入は、輸出五、二四九、二一六圓、輸入二、三一二、二四九圓で二、九三六、九六七圓の出超と云ふ頗る景氣の良い數字を示してゐる主なる輸出入品は左の通り

（輸出）木材類、皮毛、約材、水産、落花生、鷄卵、粉絲、豆類、柞蠶、粗料

（輸入）綿紗織品、毛織物、パン粉、捲煙、燒酒、マッチ、海紙、金泊、柳煙、石油

田中司令官 十四日赴任

【大連支社發】第三師團司令部附に轉補した前旅順要港司令官田中稔中將は來る十四日出帆の熱河丸で赴任する豫定である

中島新任旅順要港部司令官 廿二日着任

【大連支社發】中島新任旅順要港司令官は來る二十二日入港うらる丸で着任の筈

南滿

旅順市の更生策
遊覽都市として宣傳
觀光協會設立・成果期待さる

【大連支社發】在滿行政機構の改變により關東廳は關東局となりて新京に引揚げられ、さなきだに旅順市の死活問題として市民大會其の他によつて氣勢を揚げた關東州廳の大連移轉問題も今日では既定の方針として單に時期の問題となり、何んとかして聖地旅順を護らねばならぬとて官民共に旅順の更生策には頭を惱まして來たが地理的關係よりして商工都市として更生することは到底望み難いとあつて聖地一帶を公園化せしめ滿洲に於ける熱海として純然たる遊覽地又は避暑地として更生を計る以外に途なしとし一部には遊覽地としての計畫が進められてゐたが、其の前段工作として旅順に觀光協會を設立し大連觀光協會と提携呼應して遊覽客を誘致すべく各方面の絶大なる援助の下に協會創立準備中の所愈よ發會式の段取りまでに漕ぎ付け二日午後一時から昭和園に於て盛大なる發會式を擧行したがこれが成果に對しては旅大市民より多大の期待がかけられてゐる

協會々員申込み 踵を次ぐ盛況
＝六日第一回幹事會開催＝

【大連支社發】去る十二月二日創立を見た大連觀光協會は其後頗る順調に進捗し大口と目さるゝ會員中三井、三菱、大汽、郵船等相踵いで申込みあり、近く能動的に實行機關としての機能を發揮するものと一般に豫想されてゐるが、會長小川前市長の辭任に伴ふ後任會長推戴及び滿鐵、市役所に對し補助金の下附請求に對し協會に收支豫算の提出を必要とするので協會では創立後第一回の幹事會を十二月六日午後三時から市役所議員控室に於て催し前記事項の協議を行ふことゝなつた

藍衣社、再び活動を開始す
平津と保定に隊員を增加

【奉天國通】當地某機關に達した情報によれば北支事件以後平津地方に殘留してゐた共産黨員は各地に黨員聯合辦事處を組織し、また藍衣社員も秘密裡に會合し、中堅分子たりし憲兵第三團員は隱然として北支に潜伏直接間接に潜行的活動を續けてゐるが、右は過般日本側よりの抗議により一時活動を停止してゐたのが六中全會に於て華北各省秘密黨務工作恢復の決議を爲した結果、華北方面に於る抗日機關は十一月下旬より一齊に行動する事を命ぜられたからである、尚從來河北省の藍衣社員は保定三隊、平津二隊、合計五隊であつたが、その後平津、保定、各二隊を增加し、また各隊に正副隊長を置き隊員は廿名に增加されてゐる事判明した

在奉白系露人 大同團結成る

【奉天國通】在奉白系露人の大同團結を目指し過日ゼ・イ・エヌ・コロリヨフ氏を支局長として結成された白系露人事務局は首腦部、來賓として矢萩少佐、宇佐美總領事、關屋事務所長、王奉天市長其他在奉日滿各機關代表者、民間著名士百餘名出席先づコロリヨフ支局長より同事務局の成立過程並に綱領につき説明後

今後吾々白系露人は滿洲國の一構成分子として愈々滿洲國發展の爲努力し同時に皇帝陛下に對し一層の忠誠を盡す考である

終つて來賓代表の祝辭あり午後八時過ぎ盛會裡に散會したが會場は終始民族協和の麗はしい情景を呈した

南滿瓦斯會社 株式十萬株を開放！
近日中に賣買開始

【大連支社發】滿鐵では既報の如く傍系會社株式の解放をなすべく調査を進めて來たが今回其の第一着手として南滿瓦斯會社の株式十萬株を開放するに決定、對滿事務局に認可申請中の處二日午後認可になつたので近日中に賣買される筈であるが條件は大體左の通りである

解放株式十萬株、一株の金額五十圓全額拂込（十二月五日末拂込全部徵收）賣出價格、六十圓（利廻約六分七厘）

開放の方法として先づ該社從業員の愛社心に基く買受希望を容れて之に約二萬株を分讓し又國策に順應して滿洲における確實なる事業投資に乘出さんとしてゐる内地生命保險に約三萬株を割當てることとし、殘りの五萬株を日本の有力證券業者三十五軒、滿洲四軒の手を通じて一般に募公を行ふことに決定したが價格は前記六十圓の一本建である

各證券業者に對する割當は年内に行はれ受渡しは來年になる模樣である

北滿

入學難緩和を計り
午前午後の二部制採用
哈市小學校で一日より實施

【ハルビン國通】ハルビン市内小學校は何れも借家住ひで校舍狹隘のため入學許可數は出願數の七〇パーセントに過ぎず、一方學齡兒童は逐次自然增加の勢にあるので之が入學難緩和の一時的辨法として且つは新校舍建築案の基礎となるべき就學兒童の實數を知るため午前、午後の二部教育制を採用する事となり明年一月一日より實施する事となつた

哈市中銀分行 新築落成

【ハルビン國通】昨年九月工費五十萬圓を投じて着工せる新城大街のハルビン中央銀行分行は此の程竣工したので來る七、八兩日移轉引越しを行ひ愈々九日より新屋にて營業を開始する事となつたが、これに先立ち四日午後六時より鐵道クラブに於て日滿官民有力者百五十餘名を招待し今回新に同分行の總經理に就任の鈴木謙則氏の新任披露を兼ね祝賀會を催した

東滿

沿線邦人子弟のため
兒童ホーム開設
家庭的情味に主眼をおいた 理想的設備整ふ

【吉林國通】吉林鐵路局監理所では激增の趨勢にある國線沿線居住邦人の子弟教育に不安なからしめる爲め、吉林大和町に兒童ホームを開設、之が寮父には教育に經驗あり兒童を理解する夫婦を住込ませ夫婦共力して家庭的情味あるものとなし又時に顧問醫を委囑して兒童の保健、衛生に留意せしめる等萬端の準備を進めてゐるが、愈々明年一月六日を期し開設の見込みがついたので、十二月十日より希望者を募集する事となつた日本人小學校のない國線沿線の邦人には之で子女教育難の惱みも解消する譯で、食費も一ヶ月八圓程度の實費を申受けるだけで、此種兒童ホームとしては理想的なものだと當局者は自負してゐる

尾崎〇隊 双山匪を潰滅

【吉林國通】三來部討伐隊尾崎〇隊は二日午前二時夜行軍を起し柱化街西南方約八キロの高地山寨に眠る双山匪五十の根據を奇襲、狼狽する匪群に猛射を浴せ之を潰亂せしめたが、我方に損害皆無にして敵の遺棄死體十一、捕虜二、小銃二、彈藥二十八、糧食雜品多數を鹵獲した

龍井内民會の 補缺選擧

【龍井國通】龍井内地人民會では來る五日午前九時より午後二時まで間島公會堂に於て民會議員三名補缺選擧を行ふこととなつた

社線國線の
貨物運賃改正大綱決定

【大連國通】社線及び國線の貨物運賃改正は左の如き大綱に基いて實施するに決定した

一、貨物等級の統一

現行社線四級、國線六級の貨物等級は兩者品種を同一とし社線等級を六級に擴張する

二、遠距離遞減制の統一

現行國線の距離比例制（奉山線は遠距離遞減制）を全部社線に倣つて遠距離遞減制に改む

三、基本運賃

基本運賃は社線、國線を全部同時に統一し難きを以て八〇％まで同一運賃率とし將來は完全に一本とす

尚今回の改正は專ら滿洲國の産業發達に貢獻するを目的として全國的引下げを斷行し社線は經濟界に激甚なる影響を與へざる程度に改正する方針で國線の運賃引下げにより鐵路總局は約四百萬圓の減收を見込んでゐる

日鮮滿親和 達成期し 花大人來滿

【奉天國通】日露戰役當時滿洲義勇軍を組織活躍し勇名を轟かせた花大人こと花田中佐は去る鹿兒島地方の大演習に際し畏くも　天皇陛下に親しく拜謁を賜りたるに感激し八十歳の老軀を提げ來滿、最後の御奉公として日鮮滿親和達成の宿願を果すべく三日朝奉天發飛行機で零下十數度の極寒を冒して通化方面に向ひ同氏の德を慕ふ舊部下を糾合、日滿親善運動を起すこととなつた、同翁の此悲壯なる活躍に密林地帶通化方面にある舊部下も逸早く同氏の下に馳參ずべくその成果は大いに注目されてゐる

滿鐵收入 旅客收入以外は赤字

【大連支社發】滿鐵々道收入は十一月末日現在に於て八千百二萬九千六百七十七圓にして前年に比し四百九十六萬三千九百二十三圓の減收にして特産の減少による社外貨物收入の外にて六百二十九萬圓の赤字である旅客收入は依然景氣よく一千五百十二萬圓にて前年に比し百四十六萬九千九百圓の增收を示してゐる

大連商店協會 大賣出し始まる

【大連支社發】大連商店協會主催市政二十周年記念大賣出しは愈々五日より二十五日まで華々しく開催することになつたが參加店の負擔經費は新京一割、奉天六分なるに比し大連は二分五厘の低率であるため非常な好評を以て迎へられつゝあり上成績を收むるものと期待される

家庭

日に一回必ず外氣に觸れよ!

密閉目張りの二重窓は惡い
無暗に寒さを恐れるな

鐵滿新京病院内科 德山康秀

流感の豫防法と冬期の保健

倍?然らば一歩進んで、この様な流感に罹らぬ工夫はどうかと申しますと、一般に行はれてをるマスクの使用とか、含嗽の勵行とかも勿論結構でありますが、積極的に身體の生活力を旺盛にして抵抗力を增進することが大切であります。最近殊に米國の學者は感冒は皮膚の體溫調節能力の失調に基くものだといふ考へで色々な實驗を試みてをりますが、風邪に罹らぬ爲には皮膚とか呼吸器粘膜の抵抗力を增進し、これを鍛錬することが肝要であります。夏期の

海水浴

とか、或は冷水摩擦、乾布摩擦、冷水浴などは皮膚の血管に刺戟を與へて氣溫の變化に應じて直ちに皮膚の血液を調節して體溫の調整を滯りなくする爲めに甚だ効果的であります。冬季の滿洲に於て痛感しますことは無暗に寒さを恐れ、二重窓を密閉して盡くこれを目張して了ふことは健康上宜しくない。室内は盛んに暖房を以つて暖ため殆んど汗ばむ許りにしてをるのを見受けますが、この様な室溫に慣れた皮膚は、一度凛烈たる外氣に觸れれば、丁度溫室の花の萎む様に萎縮しその機能が障碍され、風邪の原因となるのであります。然し寒い場合、暖房は是非共必要でありますから せめて南向の部屋だけは目張をせず、時々換氣を行ひ、又日中必らず一回は屋外に出て卅分乃至一時間外氣に觸れ、太陽の光線に浴することを勵行したいと思ひます。外國では日光浴のために裸體運動などいふことが盛んになつて來ておりますが、日本人は概して

太陽に

親しむことが少く、殊に婦人は室内に閉籠る時間が多いのでありますが、この點は是非改善して、幸ひ滿洲の冬は寒さは嚴しくとも内地に比して晴天の日が多いのでありますから努めて外氣と日光に浴する樣に心掛けたなら必らず健康增進に役立つものと考へられます。次に食物でありますが、概して日本人の常食は含水炭素が多すぎ脂肪と蛋白質が少い傾があつて、可成り營養に注意しても一日の脂肪總量が卅瓦といふ食餌は少ないのでありますが、嘗て懸賞榮養食の一等當選の一日脂肪量が十瓦そこそこであつたといふ様なこともありますしでもつと日常の脂肪量を增すことが大切であります。脂肪攝取量が世界最高といはれる英國人は平均一日九十瓦を食してをります。脂肪に燃燒して豐富なカロリーを出す有力な熱源でありますから冬期には努めて多く攝る様に心掛くべきであります更に近頃注目されてをります

色々な

ビタミン類は、鷄卵、バター、ホーレン草、馬鈴薯、牛乳、動物の臓器類、果實等に澤山含まれてをりますが、これらを常に適當に攝取することによつて、身體の生活機能を刺戟鼓舞し病氣に對して强い抵抗を發揮することが出來るのであります。

國家が平時强力な常備軍を持つて、日夜練磨し緊張してをれば外敵の侵入を未然に防ぐことが出來るやうに、我々も日々規則正しき生活を行ひ、健康に深く留意して心身共に緩みなき緊張を持續してをれば、恐るべき病魔もこれに乘ずる隙がなく、この様に病氣を未然に豫防して完全なる健康を以つて各人の生活を幸福にするのが醫學の眞の目的なのであります。(完)

大輪福壽草 雪割草の配布

優等福壽草雪割草水仙等の實費配布場として花界に知られたる長野縣下高井郡延德村宮嶋銀兵衛氏は例年の通り希望者一萬人を限り送料荷造り費共郵券廿錢を送れば大々輪八重福壽草六芽一組を送り又十五芽一組は四十五錢雪割草十芽十八錢廿芽三十錢賓千重狂咲水仙六球一組十五錢十五球三十錢早咲櫻草五芽廿五錢十芽四十錢盆栽仕立用南天紅葉、白實性等取合五本廿五錢十二本五十錢等の實費を以て時節柄急送する由

狐を生捕つた話

(新京) 愛人生

國都の發展につれて昨秋新しい學校が新發屯に設立された。

新興の校風は半年の冬籠から開放されると共に陽春の頃からは運動が盛んになつた。

◇……◇

初夏の或日の放課後奇麗に整地された廣い運動場では上級の男生達がいつものやうに元氣で野球の練習をやつてゐた。ところが一人の外野手は逸したボールを追つかけたが偶々ボールは增築工事用の煉瓦積の隙間へコロ〳〵ところげ込んだ。するとに洋犬が一匹跳び出した。と見る中に又元の穴へと隠れてしまつた。饑れればセパートにしては少し様子が違ふ、鳴聲もかすかにコン〳〵といつたやうな氣がするとの報告を受けた同志達は好奇心にかられ若しや狐かも知れぬといふ事になつて捕獲しようと即座に滿場一決、直に誘準備を整へ通路に野球用のネットを張り先生方の應援も加はり雖なく〃生捕した狐〃に凱歌を奏した。

◇……◇

滿洲國帝都の中心地にしかも白晝眞正の野狐が出た。それからは捕獲の手柄を誇るもの飼育法を考究するもののまた多數の子供達の見物に暫時は盛んな話題に上つた。然し日數が經つにつれ運動が不足なのか、淋しいのか好物の肉食は日々缺かさせぬけれども次第に瘠せていく姿は可哀想に思はれた。多勢の中には早く處分して狐毛皮にすれば立派なショールが取れるといふ者もあつた。又剝製に仕上ぐれば高價な標本になるとも思はれたけれども手飼の獸は殺すには忍びぬ。其後西公園事務所より飼育方の快諾を得て心安く讓り渡した今では西公園散策の折々多數の仲間に交つて生々と遊んでゐる彼の姿を見ては嬉しく思ふ。

※ ※ ※

オイラモ入レルゾ

アレッ!

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 五日(木曜)

朝

六、三〇 建國體操 (第二日)
六、五一 ラヂオ體操 (東京)
七、一〇 入港船の御知らせ (大連)
七、一五 中等滿語講座 (奉天) 氣象通報 講師 秩父固太郎
七、四〇 中等日語講座 (奉天) 講師 近藤喜助
九、一〇 朝の音樂 (大連)
八、三〇 經濟市況 (東京)
九、〇〇 早晨演奏 (奉天)
九、二〇 料理獻立 家事講習所 奧野倭文子發表
一、鰯の大根蒸し 二、里芋のふくめ煮
九、四〇 經濟市況 (大連)
一〇、〇〇 家庭講座 缺點をかくす美容法 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況 (大連)
一〇、四〇 經濟市況 (東京)
一〇、五九 時報 (東京)
一一、四〇 ニュース (東京引續き新京)

晝

〇、〇一 經濟市況 (大連引續き新京)
〇、二〇 晝の演藝 (レコード)
一、箏三重奏「君が代變奏曲」 宮城道雄作曲
二、三曲合奏「千代の壽」 宮城道雄作曲
三、和洋合奏「鶴龜」 村越國保編曲
〇、四〇 建國體操 (滿語)
一、〇〇 白天演藝 (大連)
一、二〇 ニュース (滿語)
二、〇〇 經濟市況 (大連) 引續き 日用品値段 (滿語)
二、二〇 成人講座 (滿語) 大同報社記者 唐新我
二、四〇 關於華北自治(三)
二、五〇 下午演奏 (東京)
三、〇〇 經濟市況 (東京)
三、〇〇 ニュース (東京)
三、三〇 經濟市況 (大連引續き新京)
三、五〇 ニュース (鮮語)
四、三〇 ニュース (鮮語)
四、五〇 演藝 引續き
五、〇〇 ニュース (英語)
五、〇〇 子供の時間 (東京) 童話 菊重ね 久留島武彦
五、二〇 コドモの新聞 (東京)
五、二二 氣象通報 番組豫告 關屋五十二

夜

六、〇〇 ニュース (東京)
六、二〇 今晚の番組
六、二五 政府公報 官廳公示
六、三〇 記念講演 (東京) 皇子殿下御降誕を祝ほぎまつりて皇國體の精華に及ぶ 法學博士 寛克彥
六、五五 義太夫 (大阪) 名筆吃又平(土佐將監館の段) 『文樂座』
七、四〇 三曲 根曳の松(三元放送) (東京)箏 今井慶松 (名古屋)三絃 佐藤正和 (大阪)胡弓 菊仲米秋
淨瑠璃 竹本津太夫 三味線 鶴澤綱造 ツレ彈 鶴澤綱次
八、〇〇 管絃樂 (東京) 一、命名式序曲 ベートーヴェン作曲 二、ジーグフリードの牧歌 ワグナー作曲 指揮 ニコライ・シフェルブラット 新交響樂團
八、三五 時報・ニュース (東京)
八、四五 ニュース 引續き ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告 (滿語)
九、〇〇 奉祝講演 尚書府大臣 袁金鎧
九、一〇 清唱 (哈爾濱) 唱 朱維本 彩樓配 胡琴 傅益湘 月琴 于恒濱 鼓 李秀山
九、三〇 軍樂 (奉天) 奉天第一軍管區司令部軍樂隊 指揮 張書田
一、大日本帝國々歌 二、日滿交驩歌 三、勝利之父 四、少年義勇兵 五、愉快舞踏曲
一〇、〇〇 北滿の時間 (哈爾濱)露語

お料理獻立

友禪雜炊

このお雜炊は老人向でもあり又夜が更けてお夜食を召し上る方々に適して居りましてこれからのお寒い間には時々拵へますとよろしうございます

【材料】(五人前) 人參、ゐんげん、干瓢、松茸又は椎茸もみ海苔、少々づゝ、お米適量

米コップ一杯に水コップ十杯の割で十五分煮。人參干瓢の針のやうな細切を入れて又煮せん切の隠耳、耳を入れ鹽で味をつけ器に盛つてからもみ海苔をかけます

恐ろしい頭痛藥の濫用!

偏頭痛

めまひ頭痛齒痛などの場合痛みや不快を紛らすに便な今迄の頭痛藥が、心臓に慘害を與へるシビレ藥や、胃腸を腐魚のはらわたの様に、糜らす熱さまし劑の主配品であると知つたなら定めし吃驚なさる方が多いことゝ思ひます。

鎭靜劑

を濫用しますと心臓が著るしく衰弱し、腹具合も不調となつて食慾減退し、終ひには心臓痲痺や胃癌・潰瘍など命取りの重病に轉落する危險がありますから呉れぐも注意して假令へば『はれやか』の如く頭腦に榮養を與へて腦症狀を根本から恢復させて行く効力が有り、然も副作用の全然ないものを擇ばなければなりません。

副作用が危險で

連用不安なづつう藥と=服めば服む程胃腸も丈夫にする頭の榮養劑の差異

大きな手術をするときシビレ藥(痲藥)を注射してから、腕のように内臓を切りきざんでも左程痛くありませんが、もし長時間にわたると心臓がスッカリ弱つて一命を失ふことが稀らしくありません。頭重、めまひ、偏頭痛などに服んでも直ぐ効く在來の痛み止め藥には斯うした

危險極まる

シビレ藥や、胃腸内臓を糜爛させる解熱劑が多量に配合されて居るのでありますから之を習慣的に連用するのは自分から自分の壽命を縮めるようなものです。

もと〳〵頭痛や齒痛そのほか色々な腦症狀は此細の過敏な藥で抑えつけても一時痛みがまぎれるだけで決して治り切るものではありません。

何故なれば腦神經の痛みは頭の使ひすぎによる疲勞から

腦神經細胞

の重要成分である有機燐やカルシウムの缺乏が主原因となつて惹起されるものだからであります。

「頭の榮養劑」と云ふ登錄名稱を政府から始めて許可された日獨醫化學研究所創製の「はれやか」は右の新學說に則つて有機燐とカルシウムを主劑とし、之に幾多の腦髓榮養素と疲勞恢復に定評ある成分を特殊製法のもとに調和した文字通りの

頭腦榮養劑

でありまして、面白い事には藥效そのものに頭の藥であり乍ら胃腸までも丈夫にする効果を有して居るのであります。

痛みは一時止まるが副作用が危險でうつかり服めない鎭痛劑と、服めば〳〵藥效が累增して胃腸まで丈夫にする頭の榮養劑との著るしい差異……何と大變な進歩ではないでせうか。

はれやかの効力の速さやたしかさに就ては文壇、劇壇、畫界、映畫界、音樂界、體育界、學者などの諸大家によつて屢々發表されて居りますから茲には證明を省きますが

頭重、めまひ、齒痛、二日醉等の應急藥としては勿論、神經衰弱

ヒステリー

のような長期の經過を辿る重い頭の病氣の常用藥として之くらゐ安全で効驗のすぐれたものはありません。

因に頭の榮養劑は『はれやか』以外にありませんからお買求めの節は代用藥を奬められても必ず「はれやか」と御指定を冀ふ。

はれやか

獨逸原名ハイテル

主効 頭痛、偏頭痛、めまひ、齒痛、不眠症、神經衰弱、ヒステリー、疲勞恢復二日醉、船車暈胃腸障害に基づく頭痛

藥價 粉末錠劑共 三十錢・五十錢・一円 二円・三円・五円

各地藥店藥局白貨店藥品部にあり
品切の節は 東京銀座西一ノ五 日獨醫化學研究所
振替東京三〇〇四三番へ藥價送料共金お申込下さい

華やかな反面に血の出るような努力が

聲樂家 關屋敏子孃

私達が、絶えず、一番心を惱しますのは、氣分が何となく鬱々とすぐれぬ、眼に氣憂りがしない時です。聲は私達の生命ですから氣分の悪い時は、大變聲に影響するばかりでなく、藝術そのものゝ精神を傷つけてしまひます。ですから、私はいつも頭をハッキリさせる事に苦心して居りましたが、

最近「はれやか」といふ最新頭腦藥を友人に奬められ何だか名前が好きになり、服んでみました大變良く効き、頭がスーッと致しましたので、連續して服用して居ますけれど、胃腸の具合も大變よろしく、何等副作用がありませんので安心して服んで居ります。

因に「はれやか」は是迄のありふれた頭痛藥の様に服めば服む程、胃腸を害ふ様に一時的に効く鎭痛劑類とは異なり、頭に一番大切な榮養分を補給して頭の病氣の根本から治癒に導く最新藥で、專門家や頭を使はれる方々から推奬されるのも故なきではありません。

新年文藝懸賞募集

かねてより滿洲國文化機關として王道文化の藝術運動に努力しつゝある本社では、輝かしい昭和十一年（康德三年）の新春を迎ふるに當り、この意義ある門出を祝し、本紙新年元旦號を飾るため、左の項目に分つて愛讀者より淸新の意力に溢れた文藝を募集することになりました。冀くば、新らしき年を迎ふる諸兄姉の自信に充ちた作品を殺到させられんことを！

募集規定

A 種目（賞金）

1. 創作（小說、戲曲）
▲四百字詰原稿用紙二十五枚以内
一等（一篇）…賞金二十五圓
二等（二篇）…〃各十圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

2. 長詩
▲四百字詰原稿用紙四十行以内
一等（一篇）…賞金十圓
二等（二篇）…〃各五圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

3. 短歌
▲用紙は官製ハガキ、一人三首以内
一等（一名）…賞金五圓
二等（〃）…〃　三圓
三等（〃）…〃　二圓
佳作隨意……本紙購讀券呈す

4. 俳句
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金　五圓
地（同　）…〃　三圓
人（同　）…〃　二圓
佳作…本紙購讀券呈す

5. 川柳
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金　五圓
地（同　）…同　三圓
人（同　）…同　二圓
佳作…本紙講讀券呈す

右の中創作及び長詩は作品詮衡の嚴正を期するため、別紙に認めた「題名及び作者氏名」を原稿と同封、余白年枚に作者略歷を添えること（郵稅不足その他規定に抵觸するものは一切採らず）

B 選者

▲創作……編輯局同人
▲詩……加藤郁哉氏
▲短歌……八木沼丈夫氏
▲俳句……石原沙人氏
▲川柳……青龍刀氏

C 締切期日

本年十二月十五日（十五日の消印あるものも受附く）

D 發表

本紙明年度一月一日號紙上、賞金は發表後一ヶ月以内に送附す

E 宛名

原稿宛名は全て「新京永樂町四丁目新京日々新聞社編輯局新年文藝懸賞募集係」と明記すること

新京日日新聞社

隨筆

ひとでの辯（下）

山下明

中央公論社の『文壇出世作全集』を見ると井伏鱒二はまた〳〵「鯉」を載せてゐる。「鯉」は彼のほんとの出世作かどうか知らないが余程氣に入つてゐるものと見え、彼の何冊かの小說集の殆んどすべてに必らずこれを載せてゐる如何にも彼らしいところが窺はれて微笑ましい。

私は彼を決して大作家だとは思はないし、その作品の凡てを傑作だとは思はない。然し私は彼の如何なるお粗末な作品でも一つも余す所なく讀みたいのである。もともと彼はこの冷酷なる現實社會に打ち挫かれた脆弱な神經の持主である無力な一インテリゲンチヤであつた。この無慈悲な現實に對する彼の懐疑、嘲笑怨嗟、絶望、諦觀、逃避等の感情に對立して尙心底深く存する自然を愛し自己を愛し人を愛し現實を愛するといふ好もしき人間的な自我意識が混然として彼の作品にユニークな微苦笑の世界を織りなして我々はそこに多くの共鳴を見出すのである。世俗に超じつゝ而も尙世俗に對する深き愛着を棄て得ざる彼の人間性の矛盾が彼の作品に獨自のとぼけを與へ快きギヤグを作つて我々に一種の感慨を呼ぶのである。

所が最近の彼の作品には以上のやうな獨自の魅力が大分稀薄になつておるやうに思へる。現實に對する懐疑とか嘲笑とか反抗とかを通過して自ら愚かなる法悦の境地に陷つてゐるかのやうに見え、悦に入つて好きな酒でも飲み過ぎて健康でも害つてゐるのではないかと些か氣掛りである。

◇

アメリカ映畫はその技術の點に於いて、ソヴイエツト映畫はその理論の點に於いて、そして歐洲映畫はその藝術的なる點に於いて優れてゐるといふが普通一般の觀念であるやうだ。所が飯島正は次のやうなこと言つてゐたやうに記憶する。即ち歐洲映畫の「藝術的」といふ意味は「既存一般藝術的」といふ意味であつて、映畫そのもの〻場面に於ける藝術的即ち「映畫藝術的」とは異なる。故によくアメリカ映畫が非藝術的であると言はれるがよく考へて見るとアメリカ映畫の所謂藝術的でないところが却つて眞實の映畫の藝術的である所以であるかも知れない、と。事實現代の映畫の最新且つ最重要な表現形式であるソヴイエツトのモンターヂユ理論などの基礎をなすカツト・バツクにせよクローズ・アツプにせよ皆アメリカに於いてその最初の發生活用を見たものである。とすれば飯島正のこの說は一應肯定しなければならないやうであるが、然し私に言はしむればそれは映畫藝術の表現手段の問題であつて、映畫に於ける藝術も文藝に於ける藝術もまた音樂、繪畫、彫刻等に於ける藝術も究極に於いては同一である筈である。さすれば現代のアメリカ映畫が一般から「藝術的でない」と言はれる所以は正しく龍を描いて瞳を點じない流であるからであるといふことが出來やう。この點歐洲映畫は技巧に於いては若干劣拙な感があるが矢張り我々には藝術的でありそれだけ迫力があり從つてより充分に物語つており、つまりいゝ映畫なのである。

最近の傾向として戰爭物よりも古典物或は文藝物が歡迎され、先日東京に於て封切られた「ヴエルダン」さへ格別の評判に上らなかつたとは、國民に軍事的關心の要請さるべき秋、國家的には物足りなく思ふが、從來の戰爭映畫といふものが徒らに政策的、目的的のみに走つて藝術性といふものを閑却してゐた爲ではあるまいか。藝術とはなにも幽幻不可解なものではない人々は常に眞の意味に於ける藝術を欲してゐるのである。近くモーパッサンの「從卒」を映畫化した「沐浴」、ドストエフスキーの「罰と罪」がフランスとアメリカとから二つエドガア・アラン・ボウの詩に取材した「大鴉」等々の文藝映畫が情味豐かな姿を我々の前に現すであらう。（十、十一、一夜）

"部落の風景"

（其の二）

宇野紫文子

行きづりの家々には、白い煙がたちこめ
半開きにされた黑い戸の中から、菜切庖丁のきざみが細やかにひゞいてくる——
暗い土間の四邊から胡麻の香りが漂ひ道つゞきの河原の大樹に、幸運を祈る「福」と云ふ字が赤く羅列し
素朴な土民は年に一度街から買つてきた糖黍を嚙りはじめるのだ。
大きな父親が濱から蛤を拾つてきた、子供等は喜々として父親をとりまく
日射の明るい軒下に年頃の娘の、油の光つた前髮がほんのりと白い顏に浮いて見へる
部落の若者は新しい毛糸の襟巻をなびかして通つて行つた。
明日の正月が太陽の様に輝やかしいのだ、
今日は黃色た蜀黍を嚙る子供もいない
みんな白い麵麭に、仕立おろしの淺黄の綿入を着てゐる、
多の暖たかい日射に遊び戯むれてゐる、
彼等はこの純朴な鄕土藝術に生きながら
これ以上の幸福を求め樣とはしないのだ

極月の古今名句

枯菊や凍てたる上に立ちつくす　子規
皿を踏む鼠の音の寒さかな　蕪村
何のその首はぬくまい年の暮　一茶
寒月や我ひとりゆく橋の音　太祇
旅寢して見しや浮世の煤拂ひ　芭蕉
折りくべて霜湧き出づる生木かな　鳴雪
磯畑の千鳥に交る鶺鴒かな　虚子
寒菊や塵のつもり琴の上　冥々
水仙に溜る師走の埃かな　几董
鴨の足みじこう年の市くれぬ　冥々
けたゝましゝしぎに目覺めしが初氷　井泉水
大根引横に擔ふて山邊來る　青々
寒空やどこで年取る旅乞食　一茶
皆拜め二見の注連を年の暮　芭蕉
冬枯や雀のありく〳〵戸樋の中　太祇
木枯や頰腫れ痛む人の顏　芭蕉

文藝手帖

▲大連の島崎恭爾君から〃北音詩信〃を贈られた。一時詩作から遠ざかつて家庭人として落着いた感のあつた同君が、今回城小碓と共に再び活動を開始したことは悦ばしい、健在を祈る次第である。

▲本紙文藝欄もあと廿日で新らしい年を迎へようとして居るが、顧みて大した貢献も出來なかつたのは殘念と言ふ外はない。然し乍ら懸賞小說によつて、今村久米子、桃北好澄、志摩溱子の三君を滿洲文藝界に送り出し、括目的な活動をした人で、細川明（評論）今村榮治（小說）山下明（隨想小說）宇野紫文子（詩）の四君を紹介することの出來たのは相當の收穫と信じてゐる

▲之等の選ばれた新人が益々精進されて、明年の滿洲文藝界の中堅として活動されんことを祈るものである。

▲新人ではないが煤九歳氏の本欄によつて滿洲短歌界へ投ぜられた貢献なり影響は大きなものがあつたと思ふ

▲いづれ纒つた回顧を適當な人に書いて欲しいと思つてゐる（由良武己）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（十一月二十二日號）
時評小山「北支問題に關する一考察」は滿洲問題と比較し更に北支の將來を豫想し示唆に富む、千早「特産物金建問題に關聯して」大和「支那幣制の以鈔代現の意義」時の經濟問題を捕ふ、橘撲「王道學說」は鄕約運動の發生を說く、岸田英治「日滿經濟共同機構擴充の提唱」情報「滿洲弘報協會成立」大木裔「北支財政の南方政權への分離獨立問題」「新舊レヂーム」を經濟的に分析してゐる、小山貞知「縣聯合協議會を見る」早村讓二「北滿農村放浪雜感」龍江省富裕縣のほほえましい姿を寫す、壁報辛辣（大連市山縣通一八、滿洲評論社、十錢）

△地方教育狀況調査報告書
康德二年三月から同六月までで滿洲國十四縣の地方教育狀況を調査報告せるもの、菊版一五五頁、各縣の地圖を挿入してある（滿洲國文教部學務司内、地方教育狀況調査班發行）

△創作工藝（十一月號）
自己滿足の教育、富田碧吾「廢物利用と手工教育」山田義郎「廢物加工法」池田文顧菴「狩野探幽」村田良三「セルロイド加工品」其他（東京市芝區田町一ノ一二創作工藝奬勵會、十錢）

商業登記

●國際運輸株式會社變更（支店）
一昭和十年十月二十八日左記ノ者取締役ニ重任ス
村田省藏　兵庫縣武庫郡御影町御影字篠坪千參百六十二番地ノ一
小川亮一　大連市光風呂百三十九番地
一取締役増田義男ハ前同日退任シ同日左記ノ者取締役ニ就任ス
川村穗雄　大連市台山屯參百十七番地

○合資會社設立
一商號　合資會社泉山商行
一本店　新京曙町四丁目六番地
一目的　海産物食料品佃煮煮豆製造販賣
一設立年月日　昭和十年十一月二日
一代表社員ノ氏名　泉山七太郎
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金壹千圓　無限　泉山七太郎　新京曙町四丁目六番地
金貳百圓　有限　泉山徳藏　大連市若狹町壹六八番地
金參百圓　有限　泉山花枝　同上
金壹千圓　有限　王喜堂　新京曙町四丁目六番地
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ向フ貳拾箇年

○合資會社設立
一商號　合資會社四平街昭和精穀所
一本店　四平街西區北一條通八番地
一目的　一、特産雜穀及種子ノ精撰臼業　二、前項ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和拾年拾壹月壹日
一代表社員ノ氏名　蓼沼泰一
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
四平街東區慶安街貳丁目壹番地所在精穀工場ニ附隨スル土地建物並ニ備付ノ機械器具其他
四平街東區慶安街二丁目所在精穀工場ニ附隨スル土地建物並ニ備付ノ機械器具其他
四平街東區東興街一丁目一番地所在精穀工場ニ附隨スル土地建物並ニ備付ノ機械器具其他、此價格金六萬一千六百圓
金六萬五千圓　無限　蓼沼泰一　四平街西區北一條通八番地
金二萬圓　有限　上杉榮　四平街西區北七條通十番地ノ三
金二萬圓　有限　藥島十男　同上
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年
右昭和十年十一月五日登記

○合資會社設立
一商號　合資會社國際花壇
一本店　新京日本橋通十七番地
一目的　飲食店並ニカフエー營業及之ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十年十月二十五日
一社員ノ氏名住所出資の種類價格及責任
金五千圓　無限　杉山敏雄　新京日本橋通十七番地
金二千五百圓　有限　古橋惣次郎　同上
金二千五百圓　有限　松浦芳秋　同上
右昭和十年十一月六日登記

○株式會社木村洋行支店設立
一昭和十年八月二日當館管内ニ支店ヲ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ為シタリ
一商號　株式會社木村洋行
一本店　奉天浪速通六番地
一支店　大連市西通參拾五番地　新京中央通參拾六番地　哈爾賓埠頭區麵包街參號
一目的　一、寫眞機械及材料ノ販賣　二、其他右ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和拾年八月貳日
一資本ノ總額　金二十五萬圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
一公告ヲ為ス方法　本店店頭ニ掲載
一取締役ノ氏名住所
吉田大紀男　奉天淺間町三番地
江見澤喜造　奉天浪速通六番地
猪飼隆一　哈爾賓埠頭區麵包街三號
木村緑　新京中央通三十六番地
一會社ヲ代表スヘキ取締役　吉田大紀男、江見澤喜造
一監査役ノ氏名住所
久保田依治　哈爾賓埠頭區買賣街二十三號
猪飼達男　神戸市下山手通四丁目十一番地
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿十年
右昭和十年十一月七日登記

●東海起業株式會社解散
一昭和十年十月二十七日株主總會ノ決議ニ因リ解散ス
一清算人ノ氏名住所　白須信次　大連市光風臺百五十七番地
右昭和十年十一月九日登記

○商號新設
一商號　國際ホテル
一營業ノ種類　旅館營業
一營業所　新京中央通七番地
一商號使用者ノ氏名住所　丸山直助　新京羽衣町一丁目二番地ノ二

●株式會社木村洋行變更（支店）
一昭和十年十一月一日哈爾濱埠頭區麵包街三號ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
哈爾濱埠頭區中央街百十四號
右昭和十年十一月十一日登記

在新京 日本帝國總領事館

法人登記

○財團法人設立
一、名稱　財團法人新京記念公會堂
一、事務所　新京吉野町三丁目七番地
一、目的　太正天皇御即位ノ御大典ヲ記念シ市民ノ公益並日滿交驩親善ニ資スルヲ以テ目的トス
一、設立年月日　昭和十年十月二十九日
一、資産ノ總額　金二十二萬八千九百五十八圓七十二錢
一、出資ノ方法　寄附
一、理事ノ氏名住所
川村博　新京日本總領事館第五號官舍
武田胤雄　新京常盤町二丁目二番地
横山重起　新京常盤町二丁目四番地
稻葉賢一　新京錦町一丁目二番地
越生虎之助　新京永樂町二丁目十番地
大原萬千百　關東軍司令部
廣石郁麿　新京平安町一丁目十一番地
中野高一　新京日本總領事館第七號官舍
小澤穎吉郎　新京入船町四丁目九番地ノ四
小松兼松　新京住吉町一丁目十二番地
得丸助太郎　新京千鳥町一丁目三番地
四戸友太郎　新京永樂町三丁目二四番地
田中卓二　新京祝町貳丁目拾八番地
張惠卿　新京富士町四丁目六番地
栗原重康　新京曙町壹丁目壹番地
淸水豐太郎　新京特別市城後路參壹九號地
田中善平　新京特別市東四馬路參號
勘崎仙英　新京中央通貳拾八番地
右昭和拾年壹月貳拾六日登記

在新京 日本帝國總領事館

新京から花の巴里へ
直通無線電話開始
いよく來る十二日より
電々會社で着手

電々會社に於ける滿洲と歐羅巴との無線連絡は從來新京伯林間に行はれて居るのみであつたが、現下の國際情勢と對外通信狀況とに基き、來る十二月十二日より更に新京巴里間にも直通無線通信連絡を開始し國際電報を取扱ふ事となつた、尚該無線經由電報は當分の內左の如き規定により取扱はれるものである

一、本無線連絡經由取扱ふ電報の通信範圍は滿洲と歐羅巴各地並にアルゼリア、アゾレス群島、カナリ群島、シレナイカ、モロッコ及タンゼールとの間に發着する電報とする

二、本無線連絡經由取扱ふ電報の料金は總て現行新京伯林間無線經由電報料金に同じ

三、本無線連絡經由滿洲國官報、佛蘭西國官報及日本國官報に對し通常電報の一語料金より減ずべき額は左の通りである

△歐羅巴各地、一フラン三五サンチーム△アルゼリア、一〃三五〃△アゾレス群島、一〃三〇〃△カナリ群島、一〃二三七〃△シレナイカ、一〃三五二〃△タンゼール、一〃二二〃△モロッコ佛蘭西國所屬局一〃三五〃

町內聯合會長は〃世話役〃に止む
きのふ正副會長の人選決定
漸やく圓滿に解決

さきの區長懇談會でお流れになつた町內聯合會長を決する同懇談會は四日御命名式奉告祭終つた後、新京神社社務所內で開かれたが席上早川區長の動議によつて聯合會長は專ら事務的方面の處理に任じ、各町內の聯絡をはかることゝし、この條件から一步も出ないといふ前回の申合せによつて會長に鐵北區小松兼松、副會長に入船區長小澤禎吉郎、中央區長淸水末松の兩氏を推薦することに滿場一致決定、小松氏は直ちに受諾し、小澤淸水兩氏は極力辭退したが一應兎もかく引受けることゝした、尚町內聯合會長といへば從來地方委員會議長と對立した機關の如く見る向きもないではなかつたが、これでその職分が明確にされたわけである因に同聯合會事務所は今後地方事務所地方係內に置き書記には地方係員が當ることになつた

遊蕩兒の末路圖繪
惡事から自殺
未遂に終り冷たい留置場へ

主家の金を費ひ込み、友人の金時計を窃取しては遊里に足を入れ、拔き差しならぬ破目に陷り數回に至り靑酸加里を嚥下したが微量の爲死に切れず遂に新京署員に逮捕された—本籍大阪市淀區尻無川北通三丁目二十八番地生れ市內春日町七丁目三番地奉天鐵工所元使用人木內明（二六）は十一月末主家の金四十圓を持ち出しネオン街で浪費し更に本月始め同僚池永敏一氏と就寢中密かに時價五十圓の金時計を窃取して某質店に入質しその金を持つて富士町料亭住吉に登樓し約三十圓を飲食し支拂は奉天鐵工所でするから一緒に來いと仲居をつれて歸る途中巧みに姿を晦し主家宛に遺書を認め、豫て用意の靑酸加里を嚥下したが微量のため死にきれず公主嶺に飛び同地大丸旅館に投宿遺書二通を認め又も靑酸加里を嚥下したが死にきれず、知り合の滿人苦力某から三圓借用して三日ひそかに新京に立ち歸り關東局附近某苦力小屋に潜伏中を四日午後一時半頃新京署員に逮捕された

民政部の庭で軍用犬の訓練

四日午後二時民政部庭內に於て軍用犬の訓練を行つた（寫眞は主人の綱を切る軍用犬）

新京神社の儀式殿完成

總工費約一萬五千圓を投じ榊谷組の手によつて着工中の新京神社儀式殿は此の程全く竣工したので、六日正午より寄附者、各關係者を招き落成式を擧行することゝなつた、尙儀式殿は式場、控室に分れ、結婚式其他小祭に使用されることになつてゐる（寫眞は完成した儀式殿）

內地選手の來滿で新京倶の陣容强化
明年のシーズンが觀もの

新京の球界は歲と共に發達し、球界の傳統を最近は從々發揮させ、今や全滿の中心をなしてゐる大連から移動してゐるかの樣に見受けられるようになつたが明春は電々のチーム編成で一段と球界を賑はすものとファンを待望させてゐるが、一方新京倶樂部では來るシーズンに備へるため、先に源川監督は內地に出張し新人の狩り集めをなし、去る三日歸京したが同倶樂部に採用決定した選手は

▲享榮商業　安藤（內）瀧野（內）伊藤（外）
▲岡崎中學　伊豆原（投）
▲水戶中學　江幡（外）
▲早大　手島（投）
▲中大　三代澤（捕）

の七名でこの外日新商業から北山、福本の內一名、岐阜島田兩商業から各一名、同志社關大から各一名も殆んど決定してゐるので此の新人が出揃へば新京倶樂部は物凄い陣容となるこの外滿洲國ではさきに內地遠征の際四、五名の選手を決定してゐる模樣である

來る六、七日 忘年拳闘選手權大會

北滿拳闘協會にその名を謳はれた秋田豐選手は今回北滿を退き南滿に進出、目下新京を根據地とし道場を開くべく準備工作中であるが來月六日、七日新京記念公會堂に於て開催される忘年拳闘大會兼選手權大會には去る六日哈爾濱にて全滿のライト、ウエイト選手權を獲得したヤングボーイと花々しく十回戰を演ずる事になつており注目されてゐる尚同大會プログラムはビッグボーイ對田島の六回戰、ピエガチョフ對小川の八回戰其他滿洲一流のファイターが組み合されてゐる

四西、林密兩線 十五日より假營業開始

滿鐵發表—昨年十一月起工建設中の四西線（四平街と奉吉線枝線西安を結ぶ八二・五キロ）は此程開通、來る十五日より假營業開始の運びとなつた、西安地方は西安炭礦を以て知られると同時に新線沿線一帶は特產物集散地である、尙昨年五月起工建設中の林密線（圖佳線林口より分岐密山に至る一七〇・九キロ）も來る十五日より假營業を開始する事となつた、密山は東滿洲に於ける特產物集散地を以て知られると同時に該地方一帶大炭田を有するも未開地で鐵道開通の上は將來石炭の開礦と共に同地方產業開發に資するところ大なるものがあらう

昨日哈市の經濟視察團 在留獨逸人と
「滿獨貿易調整に就き協議」

【ハルビン國通】ドイツ經濟視察團一行は六日午後三時四十分着の列車で新京よりハルビンに到着、直ちにドイツ領事館に入りドイツ官民代表者と會見、新京に於て滿洲國政府と折衝の經過を報告し滿獨貿易の調整に就て協議した後午後六時から鐵路局倶樂部に於る施市長の歡迎招宴に臨み七日は更にドイツ在留民と滿獨貿易促進策に就き懇談を重ねハルビンの視察を終へて八日午前南下の豫定であるが、當地ドイツ商館筋ではドイツ本國より滿獨貿易の促進に就て視察團と良く協議するやうとの通知を受けて居り、滿獨バーター貿易に多大の期待を持ち既に適當な決濟銀行設立の必要が論議されてゐるのみならずこの際滿獨通商貿易を根本的に調整すべきであるとの意見も有力で觀察團に對して重要な進言をなすものと觀られて居る

ジョンストン氏 門司着東上

【門司國通】滿洲國皇帝陛下に拜謁を賜つた陛下の師ジョンストン博士は滿洲國建國史執筆の材料蒐集の爲三ヶ月間滯滿中であつたが、四日午前八時入港の熱河丸にて門司着海路東上した、同博士は約一週間日本に滯在の上歸國の筈であるが船中で語る

陛下には四年振りに拜謁しましたが御身心とも御壯健に拜され何よりも嬉しく思ひました、滿洲國史の材料蒐集には關東軍の非常な御後援を得ました、大體今から三百年前の淸朝を中心として從來の歷史を一層深く探求したので四百頁位のものは書きたいと思つて居ますが出版迄には一ヶ年位はかゝるでせう

石崎商議會頭 昨夜歸京

新京商工會議所會頭石崎廣治郎氏は十一月十九日より東京で開催された日本商工會議所定期總會列席のため上京中であつたが所用其他事務打合せを濟ませて四日午後九時着列車で歸京した

國都校長團の旅大視察

國都新京の滿洲國側小學校長八氏は傅麟堯視學引率の下に一週間の日程を以て旅大方面の專門、中、小各學校をはじめ中央試驗場、沙河口工場、資源館其他教育上參考となる凡有る機關を視察する事となり十二月九日新京出發の豫定である

日滿親和に 微笑む春

日語專修の滿人少年 早くも引張り凧
◇…公學校卒業生に有卦

滿語に堪能な邦人が就職に容易であると同樣最近益々日本語の出來る滿人も賣れ口が多いが、新京公學校を來春卒業する高級二年百一名（うち女兒二十二名）の日本語專習科四十六名を目指して早くも各會社、銀行から卒業生の推薦狀が舞ひ込んでゐる、滿洲國中央銀行では既に試驗の結果高級二年から九名採用を先月二十日に決定、ハルビン鐵路局ではさる二十八日採用試驗を行ひ、鐵路總局でもきのふ推薦依賴狀が來た例年より十日位早めになつてゐる模樣、之も一つは採用者の方も考へて早く優秀な生徒を自分の會社に採用するため他會社に先驅けるのであらうと見られ、日滿親和の一つの現はれとして微笑ましい

匪賊六十名と奮戰して
西山警長戰死

【安東國通】去る二日午後八時頃鳳城縣警務局西山四郎治警長がトラック同濟の爲運轉手と共に同縣第四區頭道河通過中突如家克秀の殘黨六十名の襲擊をうけ同乘の運轉手は辛うじて逃れたが西山氏は敢然として一步も退かず六十名の匪賊を相手に二時間餘に亘つて交戰したが衆寡敵せず力盡きて遂に壯烈な戰死を遂げた遺骸は四日鳳城縣公署に送られ午後一時より鄭重な告別式が行はれた尙西山氏は新潟縣の出身である

匪首四海に
情婦の心やり

本夫を捨て勇敢にも賊の下に走つた四海の情婦李如玉（一九）を引致し取調べると李如玉は十六歲の時前夫と結婚したが足掛け四ヶ年間一度として樂しい日はなく何かの機會があれば夫から離れんと考へてゐたところ十一月上旬午後八時ごろ突然賊が押入り夫を縛り金品を強奪し逃走を企たのでこの時とばかりに賊を追ひ同伴を求め一旦は賊に拒絕されたが事情を話し賊四海に連れられ三不管に居を構へてゐたものである、取調官が四海は懲役に行くから鄕里に歸れと言ふや『自分は鄕里に歸る氣持は毛頭ない、四海が刑を終へるまで待つてゐる、四海はどうしても忘れることの出來ない夫である』と答へ四海に戀情をよせてゐた

ボーナス月を前に 橋東花街繁昌
先月の水揚げ五萬八千餘圓

國都建設計畫による新京の發展は南へ南へと伸びて事變直後までは一面の草つ原で牛の遊び場所だつた賣山餅寸から東の一角は今はネオンの海、鼓歌さんざめく所謂橋東花街でその

殷盛 は遙かに第一料理店組合を凌ぐ勢である、然らば橋東三等組合の一ヶ月の揚高はどんなものか先月のメ高を調べて見ると店が七軒で酒肴料三萬四千七百二圓二十三錢、花代二萬三千五百九十圓八十錢、計五萬八千二百九十三圓三錢で前月に比べてざつと八千圓の

增加 といふ好景氣である、一方橋東組合の先月の營業料亭は五十五軒でメ高酒肴料八萬九千九百卅二圓四十八錢、藝妓花代五萬二千八十九圓七錢、酌婦花代二萬百四十七圓五十五錢計十六萬二千百六十九圓十錢で前月に比して約四萬五千圓の減收となつてゐる、これを數字的に對照して見ると如何にも第一料理店側が凋落して橋東に繁盛を奪はれたやうに見へるがからうした水商賣は數字的に一概に甲乙を決められないいろくの顯引もあるやうだ

實業懇談會 きのふ開催

特別市實業懇談會は四日午後三時から中銀倶樂部で開かれ席上

一、預金取引開始並に利用增進の件
一、特產建値を國幣建とすること（以上中銀提出）
一、市公署內に商工相談所設置方要望の件

を協議した

野呂政憲君入營

滿洲電氣土木合資會社々員野呂政憲君は來月十日靑森步兵第五聯隊に入營のため四日午後四時發列車で出發した

講演と映畫會
十二月の防護デー

新京聯合防護團は先月の防護デーに際し全市一齊の燈火管制を實施して多大な效果を收めたが本十二月の防護デー（十二日）には市民の防空智識涵養の目的から左記の如く防空講演會と映畫會を催すこととなつた

場所　新京記念公會堂
日時　十二日午後六時より三十分
講演　午後六時半より二時間
映畫
講演者　新京特別市公署總務處長　新京特別市防護團長植田貢太郎
映畫　新京防空演習その他

寄附

常磐町二丁目二番地山領貞二氏は今回奉天榮轉に際し子女在學記念として金二十圓を西廣場小學校父兄會へ寄附した

▲亡妻忌明に際し防空獻金三十圓をなした建設局土木課勤務森本駒治郎氏は貧民救濟金にも十圓を寄附した

兒玉本部隊長 昨日着任

【チチハル國通】兒玉新本部隊長は昂々溪まで出迎への高野高級副官を帶同、四日午後一時チチハル着、永安大街に堵列する麾下各部隊將兵を閱し日滿官民、學校生徒、國防婦人會員等多數の歡迎裡に本部隊司令部に入り同二時より一般の挨拶を受けた

二宮憲兵大佐 九日着任か

新任關東憲兵隊司令部總務部長二宮憲兵大佐は來る九日午後五時半着列車で着任の豫定である

關東局辭令

十二月四日附發令の關東局辭令左の如し

任警部　警部補　森山得爾（練習所）
警察官練習所敎官を命ず
任警部補　巡査　猪尾强（撫順）
新京警察署勤務を命ず
警部　太田藤十郎（奉天）
同　竹下又吉（州廳警務課）
同　前田敬一（旅順）
同　高山與四郎（蘇家屯）
依願免本官

體育聯盟で スケート講習

新京體育聯盟滑氷部では五日から十日まで每日午後七時から西公園スケートリンクで初心者の講習會を開催するため希望者はリンク事務所へ申込まれたい、なほ講師は、ファイギュア田中、谷戶兩氏、ロング山長、鈴木兩氏である

愛よ戰ひとれ

(九十六)

(實上演　映画化)

福田正夫

泉武久畫

血笑鬼(六)

第四回の戰ひのはじめに、チンゲの黒い顔はゆがんで、目も憎みに燃えてゐた。——彼はその顔をほゝえませなかつた。笑ひを忘れるほど、美しい青年の抵抗を憤激して、

「今度こそ!」

と、歯をかんだのである。

彼は荒れ狂つた。——狂暴とも見える突進、亂打、闘憤、怒りの頂上へ達して、一切を忘れた。

「これでもか」

彼は、打つて打つて打ちまくつた。

「むら!」

那雄は蒼白である。

彼は豹のやうに怒つてゐる勝夫から、彼のために泣いてゐる琢江から、瞼をかきむしられるやうな、自分への励ましを見たのだ。しかも彼は對手の激しい意氣込みに、立ち直るひまもなく、挫かれ、逃げ、うごいて、それを避けつゞけた。

「不甲斐ないぞ、那雄!」

彼は自分にいふのだ。

勝負はもう出なかつたが、對手はつよい打撃を送つて來るのだ。

彼はその前半を必死に逃げまはつて、四五度も連打をうまくかはしたが、二度ほどはクリンチの前に幾らか弱いけれどもそれを受けなくてはならなかつた。

觀衆は拍手を送る者すら無かつた。

「やられる!」

「あぶないぞ、あぶない!」

親爺も那雄と同じく蒼白である——と、後半に這入つたと思ふ頃、チンゲの息が亂れはじめたやうに見えた。

那雄もグロッキイになつてゐるが、魔人もそれをおぼえて、足が鈍くぐらつくと、大きくスウィングした左の腕が、いまや那雄の顔面を襲はうとした。

「あ!」

那雄は後に反つて逃げた。

「うゝ!」

チンゲは自分の力でよろ〳〵したが、其すきを、弱くはあるが、那雄のアッパー・カットが一つ、その心臓のあたりを見舞つたのである。——チンゲは一歩をのめると膝をついてしまつた。

彼は火の息だ。

「む!」

立ち上つて、またよろりとした。那雄のパンチが顔をめがけたが、彼は避けることが出來なくて人形のやうにつかれた。

「行け、大輔!」

觀衆はわつとざはめいた。

かうなると、那雄が少しづゝ立ち直つてくる間に、チンゲは少しづゝ弱りはじめた。が、彼は長身を利して、なほも一撃の隙をきめようと、那雄をロープに追ひつめようとするのだ。

那雄はすぐ中央へ出てしまふ。

「そこだ!」

叫んだものがある。

ファイターにとつて、リングを中央にすることは、不得手であるといはなくてはならないのであるが、ボクサーにとつては、これが利だ。

攻守はところを變へた。

「まあ!」

攻めては逃げ、逃げては攻める那雄——琢江ははじめて、泣きながらほゝえんだ。

ゴングが鳴ると、勝夫は夢からさめたやうに、熱い息をはいて、熱い瞼のかゞやきを一層こくしてしまつた。歓びが彼女の瞳をいつぱいにしてゐた。

JN-4